

SD3202

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
35	484	施釉陶器	椀	(9.4)	5.1	高台部露胎、細かな貫入 釉：2.5Y8/1	
	485	施釉陶器	皿	12.8	3.3	菊花皿、型作り（内面布目）、高台部貼り付け、外面体部～高台部露胎、内面底部目跡（3箇所） 外面：体部 回転ヘラケズリ 釉：7.5Y7/3	瀬戸・美濃
	486	施釉陶器	灯明具 ひょうそく	3.4	3.9	外面底部・脚部内面露胎 外面：底部 回転ヘラケズリ 釉：7.5Y8/2	C類
	487	施釉陶器	香炉	10.3	8.6	高台部・内面露胎 外面：体部白化粧・緑釉流し掛け 内面：体部 回転ナデ 釉：7.5Y4/3・透明釉	
	488	施釉陶器	香炉	(11.3)	7.4	外面体部下位～底部露胎（熔着物付着）、耳貼り付け 外面：底部 回転ヘラケズリ、体部 格子状に陽刻 内面：回転ナデ 釉：5YR4/6	
	489	施釉陶器	蓋	9.0	1.3	外面露胎 外面：回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ 釉：7.5R4/4	
	490	施釉陶器	蓋	6.8	1.2	受け口部露胎 釉：2.5GY8/1	在地系
	491	施釉陶器	蓋	(14.0)	2.2	外面露胎、内面底部周縁輪状に熔着物付着 釉：N4/?	九州産の可能性
	492	施釉陶器	鍋	(16.2)	—	外面体部下半露胎、口縁端部折り返し 外面：体部 回転ヘラケズリ 内面：体部 回転ナデ 釉：7.5YR3/3	在地系
	493	施釉陶器	鉢	13.2	7.8	外面体部下半～高台部露胎、内面底部ハリ目跡（3箇所） 外面：体部 回転ヘラケズリ 内面：体部 回転ナデ 釉：7.5Y7/3	在地系 18世紀～19世紀
	494	施釉陶器	鉢 練鉢	(16.2)	—	外面体部下位露胎 外面：体部 回転ヘラケズリ 内面：体部 回転ナデ 釉：7.5Y7/2	瀬戸・美濃

SD3202

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
35	495	施釉陶器	植木鉢	14.8	14.9	高台部・内面露胎、高台部抉り(2箇所)、高台内焼成前穿孔(1箇所) 外面：貼花 内面：体部 回転ナデ 釉：緑色 高台内墨書「てろろ」	瀬戸・美濃系
	496	施釉陶器	植木鉢	(16.6)	12.5	外面底部・内面露胎、底部焼成前穿孔(1箇所)、底部目跡(5箇所) 外面：底部 ナデ、印文、耳貼花(穿孔) 内面：体部 回転ナデ 釉：2.5YR4/2	
	497	施釉陶器	土瓶	(8.0)	12.7	耳・足部貼り付け、内面体部・口縁端部・外面体部下位～底部露胎 外面：底部 回転ヘラケズリ 内面：体部 回転ナデ 釉：10YR2/1	在地系 19世紀
36	498	施釉陶器	壺 四耳壺	(9.1)	22.3	横耳貼り付け、内面露胎 外面：回転ナデ、黒釉塗布後透明釉施釉 内面：回転ナデ 釉：2.5Y4/4、透明釉	信楽
	499	施釉陶器	徳利	—	—	内面露胎、外面底部砂付着 釉：10YR4/1	丹波系
	500	施釉陶器	桶	(34.0)	—	口縁端部・体部沈線(3条・2条) 内面露胎、外面体部釉流し掛け様(自然釉の可能性あり) 内外面：回転ナデ 釉：5Y6/3	丹波
	501	施釉陶器	鉢	(28.2)	—	外面体部下半露胎、内面釉流し掛け 外面：体部上半 回転ナデ、下半 回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ、波状刷毛目 釉：2.5Y5/6	肥前 18世紀 二彩手
	502	無釉陶器	皿 灯明具	(10.3)	1.85	外面：口縁部 回転ナデ、体部回転ヘラケズリ、 内面：回転ナデ 口縁端部スス付着	A1類
	503	無釉陶器	皿	22.0	5.4	輪花 外面：口縁部 回転ナデ、体部回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ、底部 印文(タンポポ)	

SD3202

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
36	504	無釉陶器	鉢 挿鉢	23.0	8.3	内面口縁端部沈線(1条) 外面：口縁部 回転ナデ、体部回転ヘラケズリ?、底部 ハナレ砂 内面：口縁部 回転ナデ、体~底部 櫛描き条線(12本1単位)	G5類
37	505	無釉陶器	挿鉢	33.6	—	内面口縁端部沈線(1条) 外面：口縁部 回転ナデ、体部回転ヘラケズリ? 内面：口縁部 回転ナデ、体部(9本1単位)	G6類
	506	無釉陶器	甕	30.2	41.5	粘土紐巻き上げ、外面底部周縁に沿って輪状に砂付着、外面体部に沈線(1条)、自然釉付着 内外面：回転ナデ	丹波系
	507	土師質	皿	(9.3)	1.4	外面：底部 糸切り、口縁部ヨコナデ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部ナデ	B3類
	508	土師質	皿	(12.0)	1.6	外面：底部 糸切り 口縁端部スス付着	B3類
	509	土師質	焼塩壺	5.6	9.6	内面：体部上半 絞り目 2次的に火を受ける	
	510	土師質	焼塩壺	7.0	6.9	外面：体部 回転ナデ 内面：体部 ナデ 胎土に雲母を含む	
	511	土師質	壺	(11.7)	11.3	粘土紐巻き上げ、耳部貼り付け(穿孔)、底部回転糸切り 外面：体部 回転ナデ 内面：体部 ナデ	
	512	土師質	鍋 焙烙	33.6	8.6	外面：口縁部 ヨコナデ、口縁部下位 ヘラケズリ(面取り) 内面：口縁部 ヨコナデ、体部ナデ 外面スス付着	B2類
	513	土師質	鍋 焙烙	(28.2)	5.8	外面：口縁部 ヨコナデ、口縁部下位 ヘラケズリ(面取り) 内面：口縁部 ヨコナデ、体部ナデ 外面スス付着	B2類
	514	土師質	鍋 焙烙	(35.7)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、口縁部下位 ヘラケズリ(面取り) 内面：口縁部 ヨコナデ、体部ナデ 外面スス付着	B2類

SK3208

図面	番 号	種 別	器 種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備 考
38	515	染 付	小杯	6.1	4.4	高台部露胎、 外面：体部下半 回転ヘラケズリ 体部 蘭	肥前 1630~40年代
	516	染 付	小杯	(6.0)	4.7	高台端部露胎(砂付着) 外面：口縁部 波	肥前 1640~50年代
	517	染 付	小杯	6.6	3.7	高台部露胎(赤化) 外面：体部下半 回転ヘラケズリ 外面：体部 蘭	肥前 1630~50年代
	518	染 付	小杯	(7.0)	4.5	高台端部露胎(砂付着) 外面：体部 ?	肥前 17世紀後半(1650~60年代)
	519	白磁?	皿	—	—	高台端部露胎、焼成不良	肥前 17世紀前半
	520	無釉陶器	鉢 火入れ	12.9	7.0	把手貼り付け、内外面鉄泥漿塗布 外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	丹波 17世紀前半
	521	施釉陶器	皿	—	—	外面体部下半~高台部露胎 外面：体部下半~高台部 回転ヘラケズリ 内面：底部 波状刷毛目 緑・褐釉流し掛け 釉：7.5Y8/3(刷毛目)、緑釉、10YR4/3、7.5Y5/2(外面釉)	肥前 17世紀前半 二彩手
	522	無釉陶器	皿 灯明具	(10.8)	2.2	底部回転糸切り 外面：体部 回転ナデ 内面：体部 回転ナデ、底部ナデ 口縁端部スス付着	A1類
	523	無釉陶器	播鉢	32.2	14.4	内外面体部凹凸著しい、外面口縁部下に熔着物付着 外面：口縁部・体部 回転ナデ 内面：体部 櫛描き条線(8本一単位)	備前 F1類
	524	土師質	皿	(5.2)	1.0	内外面：ユビオサエ	
	525	土師質	皿	(9.5)	1.8	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B3類
	526	土師質	皿	(11.2)	1.6	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B3類
527	土師質	皿	(9.8)	1.5	外面：口縁部 ヨコナデ、体部ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部ナデ	A4類	

SK3208

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
38	528	土師質	皿	10.0	1.7	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ	A2類
	529	土師質	皿	(9.8)	1.9	外面：体部 ヲビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ	A4類
	530	土師質	皿	(10.4)	1.7	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ	A4類

SG3201

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
39	531	白磁	紅皿	4.9	1.4	型押し成形、体部下半～高台部露胎	肥前 18世紀
	532	色絵	小杯	(4.8)	2.8	高台端部露胎 外面：体部 赤絵（海老）	肥前 18世紀後半～19世紀前半
	533	染付	小杯	5.2	2.8	高台端部露胎 外面：体部 市松？	肥前 18世紀後半～19世紀初頭
	534	染付	小杯	7.0	3.2	高台端部露胎 外面：体部 水辺の草	肥前 18世紀前半
	535	染付	小杯	(7.4)	3.6	高台端部露胎 外面：体部 ？	肥前 18世紀
	536	染付	小杯	(7.4)	3.8	高台端部露胎（砂熔着） 外面：体部 竹	肥前 18世紀
	537	色絵	小碗	9.2	5.0	高台端部露胎 外面：体部 染付（蓮弁・窓）、 色上絵（唐子・瓢箪・団扇） 内面：口縁・底部 染付（花菱・ 松竹梅）	肥前（有田） 18世紀後半～19世紀初頭
	538	染付	蓋 （碗）	10.8	3.2	つまみ端部露胎（砂付着） 外面：体部 松竹梅	肥前（有田） 18世紀前半～中葉
	539	染付	蓋 （広東形 碗）	(9.5)	2.6	つまみ端部露胎（砂付着） 外面：つまみ部内 二重角枠「寿」、 体部 寿字 内面：中央部 寿	肥前 1780年～19世紀初
	540	土師質 （施釉）	皿 灯明具	(6.6)	1.3	外面体部～底部露胎、底部回転糸 切り 内外面：回転ナデ 釉：2.5YR5/8	D1類

SG3201

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
39	541	土師質 (施釉)	皿 灯明具	7.2	1.5	外面体部～底部露胎、底部回転糸 切り 内外面：回転ナデ 釉：2.5YR5/8	C4類
	542	土師質 (施釉)	皿 灯明具	7.2	1.5	外面体部～底部露胎、底部回転糸 切り、内面口縁部沈線（1条） 内外面：回転ナデ 釉：2.5YR5/8	C4類
	543	土師質 (施釉)	皿 灯明具	7.2	1.6	外面体部～底部露胎、底部回転糸 切り、内面口縁部沈線（1条） 内外面：回転ナデ 釉：2.5YR5/8 口縁端部スス付着	C4類
	544	施釉陶器	椀	8.9	5.7	高台部露胎、細かな貫入 釉：2.5GY8/1	
	545	施釉陶器	椀	(9.5)	5.8	高台部露胎、細かな貫入 釉：10Y8/2	
	546	施釉陶器	椀	6.2	5.8	高台内露胎 釉：外面（10Y7/1）、内面（7.5 Y8/3	
	547	施釉陶器	椀	9.0	5.8	高台部露胎 外面：体部下半～高台部 回転へ ラケズリ、体部 鉄絵（？） 釉：5Y8/1	京焼系
	548	施釉陶器	椀	(9.0)	7.2	高台部露胎、白化粧 外面：体部 色上絵（草花） 釉：透明釉	京焼 高台内印刻「岩倉山」
	549	施釉陶器	皿	12.7	4.8	高台部露胎、 外面：体部下半～高台部 回転へ ラケズリ、 内面：体部 呉須絵（山水） 釉：透明釉 高台内印刻「木下弥」	肥前系 17世紀後半 京焼風
	550	施釉陶器	皿	(19.0)	5.3	高台部露胎、内面底部蛇ノ目状釉 ハギ 外面：体部下半～高台部 回転へ ラケズリ 釉：7.5GY5/1	肥前（嬉野町内野山窯） 17世紀末～18世紀前半
551	施釉陶器	土瓶	10.0	14.3	口縁端部・内面・体部下位～底部 露胎、注口部・耳部貼り付け、内 面底部砂目跡（3箇所） 外面：体部下半～底部 回転へラ ケズリ、体部 白泥漿描き（胡瓜） 内面：回転ナデ 釉：7.5Y7/2	在地系 19世紀	

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
39	552	施釉陶器	鉢 練鉢	(35.0)	15.7	粘土紐巻き上げ、蛇ノ目高台（露胎）、内面底部目跡5箇所（無釉） 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ、体部 緑斑 内面：体部 緑斑 釉：7.5Y8/2	瀬戸・美濃 19世紀前葉
40	553	土師質	風炉	—	—	粘土紐巻き上げ、外面赤色顔料塗布、内面スス付着	
	554	土師質	十能	—	—	把手部面取り様のヘラケズリ	
	555	施釉陶器	鍋	—	—	足（3足）貼り付け 外面：体～底部 回転ヘラケズリ 内面：体～底部 回転ナデ	在地系
	556	無釉陶器	播鉢	(32.2)	12.1	外面口縁部沈線（2条）、内面口縁部下沈線（1条） 外面：口縁部 回転ナデ、体部上位 ユビオサエ、体部 回転ヘラケズリ→ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（11本一単位）	G1類
41	557	土師質	皿	(10.8)	1.7	底部回転糸切り	B4類
	558	土師質	蓋 (焼塩壺)	8.0	1.6	胎土中に雲母を含む 外面：天井部 ナデ、側縁 ヨコナデ 内面：布目をナデで擦り消す	
	559	土師質	蓋 (焼塩壺)	(7.8)	2.0	外面：天井部 ナデ、側縁 ヨコナデ、 内面：布目をナデで擦り消す 内面スス付着	
	560	土師質	壺 (焼塩壺)	4.9	8.0	胎土中に雲母を含む 外面：体部 ユビオサエ痕跡 内面：体部上半 布目圧痕 内面スス付着	
	561	土師質	焼塩壺	(6.4)	9.6	外面体部「泉州麻生」刻印 外面：回転ナデ 内面：体部上半 布目圧痕	
	562	土師質	鍋 焙烙	(35.2)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部上位 ヘラケズリ 内面：口縁部 ヨコナデ、体部ナデ、 外面体部スス付着	B3類

SX3202

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
41	563	白磁	蓋 (壺)	12.4	6.7	受け口部露胎(砂付着)	肥前 17世紀後半~18世紀前半 蔵骨器?
	564	施釉陶器	徳利	3.1	23.1	内面露胎 外面体部櫛描き条線、 釉:7.5YR4/6	丹波

SK3201

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
41	565	施釉陶器	甕	19.8	35.8	粘土紐巻き上げ、外面底部漆喰付着 外面 体部上位 印文(蓮弁)、 体部中位 印花一对(菊) 釉:外面7.5R3/2、内面10YR3/1	

中ノ町C地区
SD2321

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
42	566	染付	椀	9.9	5.0	高台端部露胎 外面:体部 水裂・菊花、高台内 二重角枠渦「福」	肥前 18世紀前半~中葉
	567	染付	皿	(22.2)	3.1	高台端部露胎、口縁端部鉄錆 外面:体部 唐草 内面:体部 菊花・唐草	肥前(有田) 18世紀前半~中葉
	568	施釉陶器	椀	11.0	5.6	高台端部露胎 内外面:刷毛目文 釉:5YR4/2	肥前 17世紀末~18世紀前半
	569	施釉陶器	椀	10.7	5.9	高台端部露胎 内外面:刷毛目文 釉:5YR4/2	肥前 17世紀末~18世紀前半
	570	施釉陶器	椀	(8.2)	5.6	高台端部露胎 釉:7.5YR2/1	17世紀末~18世紀前半
	571	施釉陶器	椀	(10.3)	4.4	外面体部下半露胎 外面:体部下半 回転ヘラケズリ 釉:10YR2/1	瀬戸・美濃 18世紀前半
	572	施釉陶器	椀	(9.7)	5.4	高台部露胎 外面:体部 緑釉上絵(松) 内面:底部 上絵(?) 釉:透明釉	瀬戸・美濃
	573	施釉陶器	皿	7.3	1.5	高台端部露胎、輪花、細かい貫入 釉:10YR7/2	

SD2321

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考	
42	574	施釉陶器	蓋 (土瓶)	8.4	2.1	外面体部露胎、つまみ部貼り付け 外面：体部 回転ヘラケズリ 釉：5YR3/2	在地系 18世紀中葉以降	
	575	施釉陶器	皿	(30.0)	—	外面体部下半露胎 外面：体部下半 回転ヘラケズリ 内面：象嵌（蓮弁・花） 釉：2.5R3/1	肥前 18世紀	
	576	無釉陶器	皿 灯明具	10.3	1.8	内面鉄泥漿塗布、底部回転糸切り 外面：体部下半～底部 回転ヘラケズリ（回転糸切り痕跡を消す） 内面：回転ナデ	A3類	
	577	無釉陶器	皿 灯明具	(10.7)	2.0	内面鉄泥漿塗布 外面：体部下半 回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ 口縁端部スス付着	A3類	
	578	無釉陶器	皿 灯明具	11.0	2.2	内面鉄泥漿塗布 外面：体部下半 回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ 口縁端部スス付着	A2類	
	579	無釉陶器	蓋	(15.2)	1.8	内面体部周縁に焼台の痕跡 外面：体部 回転ナデ 内面：回転ナデ つまみ部スス付着		
	580	無釉陶器	搦鉢	(20.5)	—	外面口縁部2条の沈線 外面：回転ナデ 内面：回転ナデ、櫛描き条線（7本一単位）	F類	
	581	無釉陶器	搦鉢	—	—	貼り付け高台、外面鉄泥漿塗布（刷毛） 外面：回転ナデ 内面：櫛描き条線（8本一単位）	堺？	
	43	582	無釉陶器	搦鉢	—	—	貼り付け高台、外面鉄泥漿塗布（刷毛塗り） 外面：回転ナデ 内面：櫛描き条線（9本一単位）	堺？
		583	土師質	皿	10.0	1.6	外面：ユビオサエ 口縁端部 ヨコナデ 外面：口縁部 ヨコナデ、底部ナデ	A3類
584		土師質	皿	(8.1)	1.7	底部焼成前穿孔（1箇所）、底部回転糸切り、 内外面：回転ナデ	B7類	
585		土師質	焼塩壺	—	—	外面：体部下位 刻印「□□麻生」		

SD2301

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
43	586	白磁	皿	(8.3)	2.3	型作り、高台端部露胎 内面：底部 印花(花)	瀬戸・美濃系 幕末～明治
	587	無釉陶器	挿鉢	(33.4)	—	外面口縁部2条の沈線 外面：口縁部 回転ナデ、体部ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線(8本一単位)	G3類

SD2304

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
43	588	染付	椀	—	—	内面蛇ノ目輪状釉ハギ 高台端部 露胎	肥前 19世紀
	589	施釉陶器	皿	11.4	2.3	外面体部下半～高台部露胎、白化粧 内面：口縁部・底部 ? 釉：透明釉	肥前 18世紀代

SK2303

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
43	590	施釉陶器	桶	(26.0)	—	口縁端部に2条の沈線 釉：外面5YR4/6、内面N6/	丹波

SD2310

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
44	591	染付	椀	(4.9)	5.5	高台端部露胎 外面：体部 牡丹唐草 高台内 渦「福」	肥前 18世紀前半～中葉
	592	染付	椀	(10.6)	5.9	高台端部露胎 外面：体部・雪もち笹・梅、高台 内 一重粹渦「福」	肥前 18世紀前半～中葉
	593	染付	椀	10.0	5.5	高台端部露胎 外面：体部 草花・梅、高台内 「太明年製」	肥前 18世紀前半～1780年
	594	染付	椀	(10.0)	5.4	高台端部露胎(砂付着) 外面：体部 雪輪・梅樹、高台内 「太明年製」	肥前 18世紀前半～1780年
	595	染付	椀	(10.1)	5.1	高台端部露胎 内外面：体部 氷裂・撫子	肥前 18世紀前半～1780年

SD2310

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
44	596	染付	椀	(10.0)	—	外面：体部 ?	肥前 18世紀
	597	染付	蓋物	(5.0)	2.6	底部露胎 外面：体部 草花	肥前 18世紀
	598	施釉陶器	椀	9.3	5.9	高台部露胎、内面底部周縁沈線 (1条) 外面：体部下位 回転ヘラケズリ 釉：透明釉	京焼 18世紀
	599	施釉陶器	椀	10.6	5.8	高台部露胎、内面底部に目跡 外面：体部上位 凹線 (4条) 釉：5Y6/2	京焼系 18世紀
	600	施釉陶器	椀	(9.5)	5.3	高台部露胎 外面：体部上位 緑・赤上絵(笹) 釉：5Y7/2	京焼系? 18世紀
	601	施釉陶器	椀	(9.2)	5.9	高台部露胎 外面：体部 ? 釉：透明釉	京焼系? 18世紀
	602	施釉陶器	小鉢	(10.0)	8.0	内面・外面底部露胎、白化粧 外面：体部下位～底部 回転ヘラ ケズリ、体部 鉄絵(竹) 内面：回転ナデ 釉：透明釉	在地系
	603	染付	皿	(16.5)	5.2	底部内面蛇ノ目状に釉ハギ(砂付 着)、高台端部露胎 内面：底部 五弁花(印判)、体 部 葡萄	肥前 18世紀前半～中葉
	604	施釉陶器	鉢 片口	(15.6)	7.5	片口部貼り付け、体部下位～高台 部露胎、内面底部蛇ノ目状に釉ハ ギ、底部周縁熔着物 外面：体部下半 回転ヘラケズリ 内外面：刷毛目 釉：10YR5/4	肥前 18世紀
	605	無釉陶器	皿 灯明具	10.9	2.1	芯置き部3箇所 外面：体～底部 回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ	在地系 B2類
	606	無釉陶器	搦鉢	(34.5)	13.9	外面口縁部2条の沈線、外面底部 周縁砂熔着、内面身込み部周縁熔着 外面：回転ナデ 内面：口縁部 回転デテ、体部 櫛描き条線 (10本一単位)	G2類

SD2310

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
45	607	無釉陶器	甕	40.7	51.3	粘土紐巻き上げ、口縁端部3条の沈線、外面体部上半26条の沈線、内外面鉄泥漿塗布 外面：口縁部 回転ナデ、体部ナデ 内面：回転ナデ 内面底部漆喰痕跡	丹波
	608	瓦質	火舎	—	—	脚部欠損（3箇所）、脚貼り付け部叩き痕跡	
	609	土師質	皿	(8.6)	1.4	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B4類
	610	土師質	皿	10.1	1.6	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B5類
	611	土師質	皿	(10.3)	1.7	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	B5類
	612	土師質	鍋焙烙	(33.0)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部上位 ヘラケズリ 内面：口縁部 ヨコナデ、体部ナデ 外面底部スス付着	B3類
	613	土師質	鍋焙烙	(33.5)	—	外面：口縁部 ヨコナデ 内面：口縁部 ヨコナデ、体部ナデ 外面底部スス付着	B2類

SD2305

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
46	614	染付	椀	10.5	5.9	高台端部露胎（赤化） 外面：体部 柳 内面：底部 格子	肥前系 1820年～幕末
	615	染付	鉢	(14.8)	7.1	高台端部露胎 外面：体部 蓑亀・松竹梅 内面：口縁部 花菱、底部 松竹梅	肥前系 1820年～幕末
	616	瓦質	火舎	—	18.9	脚部削り出し（4足） 外面：ヘラミガキ、 内面：ハケメ 外面口縁部付近刻印「和」	

SD2306

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
46	617	染付	碗	(10.2)	—	外面：体部 笹	肥前
	618	土師質	壺	(14.8)	—	脚部欠損 外面：体部 ナデ 内面：回転ナデ 内面部分的にスス付着	

SK2315

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
46	619	施釉陶器	碗	(9.2)	5.5	高台部露胎 外面：体部下半 回転ヘラケズリ 体部上位 緑上絵（笹）	京焼系

中ノ町D地区

SK2403

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
47	620	施釉陶器	碗	—	—	高台端部露胎 内外面：刷毛目文 釉：透明釉	肥前 18世紀前半
	621	土師質	皿 灯明具	(11.0)	1.8	外面体部～底部露胎、底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 釉：7.5YR7/4	

SD2401

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
47	622	染付	碗	(9.4)	5.6	高台端部露胎 外面：体部 桐（印判）	肥前 1700~1750年代

SD2402

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
47	623	施釉陶器	碗	(13.0)	—	内面：緑・赤上絵（松） 釉：透明釉	京焼系
	624	土師質	鍋 焙烙	(25.3)	—	外面：口縁部 ヨコナデ 内面：口縁部 ヨコナデ、体部 ナデ	B2類

SD2404

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
47	625	染付	椀	(6.8)	2.7	高台端部露胎(砂付着) 外面：口縁部 雨降り	肥前 18世紀前半
	626	染付	椀	(10.2)	5.6	高台端部露胎 外面：体部 松・竹	肥前 17世紀末～18世紀前半
	627	染付	皿	(10.2)	2.3	高台端部露胎 外面：体部 唐草 内面：底部 松	肥前 18世紀前半
	628	染付	瓶	—	—	内面・高台端部露胎(砂熔着) 外面：体部 山水 内面：回転ナデ	肥前 18世紀
	629	施釉陶器	椀	(8.2)	5.9	高台部露胎 外面：体部 山水 釉：透明釉	肥前か 京焼風
	630	施釉陶器	椀	11.2	6.5	高台部露胎 外面：高台部 回転ヘラケズリ 体部 鉄絵 釉：透明釉 高台内刻印「朝霧」	在地系 朝霧焼
	631	施釉陶器	蓋	7.0	1.8	外面露胎、つまみ部貼り付け、底部 回転糸切り 外面：体部 回転ナデ 釉：2.5GY8/1	
	632	土師質 (施釉)	皿 灯明具	6.6	6.0	内面皿部施釉、底部回転糸切り、 外面：回転ナデ 釉：5YR6/8	E1類
	633	施釉陶器	鉢	(21.0)	—	内外面：白・褐釉流し掛け 釉：透明釉、N6/1・7.5Y6/2	萩
	634	瓦質	釜	(23.7)	—	外面口縁部4条の沈線、鏝部貼り 付け 外面：ヘラミガキ 内面：回転ナデ 外面体部スス付着	
	635	土師質	皿	(7.6)	1.1	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	A1類
	636	土師質	皿 灯明具	(11.0)	1.5	外面：口縁端部 ヨコナデ、体部 ～底部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ 口縁端部スス付着	A3類
637	土師質	皿 灯明具	(10.6)	1.7	外面：口縁端部 ヨコナデ、体部 ～底部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ 口縁端部スス付着	A4類	

SK2417

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
47	638	染付	碗	6.6	2.8	高台端部露胎(砂熔着) 外面：体部 笹	肥前 18世紀代
	639	染付	碗	8.3	4.5	高台端部露胎 外面：体部 草花	肥前系 18世紀
	640	染付	皿	(12.1)	3.7	内面底部蛇ノ目状釉ハギ 高台端部露胎 内面：体部 松葉	肥前 18世紀中葉～末
	641	施釉陶器	碗	(10.5)	5.7	高台部露胎 外面：体部 白泥漿・鉄絵(松) 釉：透明釉	肥前か 18世紀前半～中葉
	642	施釉陶器	碗	—	—	外面体部下半～高台部露胎 内面底部・高台端部砂目跡(3箇所) 外面：高台部 回転ヘラケズリ 体部 白釉流し掛け 釉：5Y6/1	肥前

西中ノ町地区SD3501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
48	643	青磁	椀	10.8	6.2	高台端部露胎(砂熔着) 釉:厚く施釉	
	644	青磁	椀	11.8	7.3	高台部露胎 外面:体・高台部 回転ヘラケズリ 釉:5GY8/1	
	645	青磁染付	椀	(8.6)	6.1	高台端部露胎、口縁端部鉄錆 内面:底部 五弁花(印判)	肥前 18世紀前半
	646	染付	小杯	6.0	3.2	高台端部露胎(砂熔着) 外面:高台内 角「福」	肥前 17世紀後半
	647	染付	小杯	7.6	4.7	高台端部露胎 外面:体部 松葉	肥前 17世紀後半
	648	染付	小杯	6.6	2.3	高台端部露胎(赤化) 外面:体部 笹	肥前 18世紀代
	649	染付	椀	(10.8)	—	外面:体部 菊	肥前(有田) 17世紀末～18世紀前半
	650	染付	椀	10.0	5.2	高台端部露胎 外面:口縁部 丸、体部 山水	肥前(有田) 17世紀後半
	651	染付	椀	(10.2)	6.9	高台部露胎(赤化) 外面:口縁・体部 ?	肥前 1640～50年代
	652	染付	椀	(10.4)	6.1	高台部露胎 外面:体部 菊・蓮弁繫、高台内 「富貴長春」 内面:底部 花	肥前 18世紀前半～中葉
	653	染付	椀	10.7	5.6	高台端部露胎(砂熔着)、内面底 部蛇ノ目状釉ハギ(砂熔着) 外面:体部 扇	肥前 18世紀
	654	染付	仏飯具	(8.0)	6.3	脚部露胎(赤化) 外面:坏部 唐草	肥前 17世紀後半～18世紀前半
	655	染付	皿	(21.8)	5.5	高台端部露胎 外面:体部 楓 内面:体部 桐・桜	肥前 1670～90年代
	656	施釉陶器	椀	—	—	高台内露胎(赤化)、砂目か? 外面:体部下半～高台部 回転ヘ ラケズリ 釉:7.5GY6/1	肥前 1600～1630年

SD3501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
48	657	施釉陶器	椀	(10.5)	6.7	高台端部露胎(砂熔着) 外面：体部下半～高台部 回転ヘラケズリ 釉：10Y8/1	肥前 1590～1610年
	658	施釉陶器	壺	(8.3)	11.9	口縁端部露胎、外面体部下半～高台部露胎 外面：体部下半～高台部 回転ナデ、体部 鉄絵(?) 内面：回転ナデ 釉：透明釉	肥前 1590～1610年
	659	土師質	皿 灯明具	7.5	1.5	外面体部～底部露胎、底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 釉：2.5YR5/6	D5類
	660	施釉陶器	椀	(10.4)	5.8	高台部露胎 外面：体部 白泥漿・鉄絵(蕨) 釉：7.5Y7/2	京焼系 18世紀
	661	施釉陶器	椀	(10.8)	6.3	高台部露胎、高台内刻印「清水」 外面：体部 ?	肥前 17世紀後半 京焼風
	662	施釉陶器	椀	9.5	6.2	高台端部露胎、細かい貫入 釉：透明釉	
	663	施釉陶器	椀 呉器手	(10.9)	7.6	高台端部露胎、細かい貫入 釉：透明釉	肥前 17世紀後半～18世紀前
	664	施釉陶器	椀	—	—	高台端部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ、体部 灰釉流し掛け 釉：N8/、2.5YR7/1	肥前 1600～1630年
	665	施釉陶器	皿	11.9	3.7	外面体部下位～高台部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：10G5/1 内面スス付着	肥前 1590～1620年代
49	666	施釉陶器	皿	15.8	3.1	高台内露胎(砂熔着)、内面底部砂目跡(4箇所) 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：2.5Y6/3	肥前 1610～1630年代
	667	施釉陶器	皿	(11.0)	3.0	外面体部下位～高台部露胎、内面底部砂目跡(4箇所) 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：5GY6/1	肥前 1600～1630年代

SD3501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
49	668	施釉陶器	皿	—	—	外面体部下位～高台部露胎、内面底部砂目跡（3箇所） 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：5GY6/1	肥前 1600～1630年代
	669	施釉陶器	皿	—	—	外面体部下位～高台部露胎、内面底部砂目跡（3箇所） 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：10YR5/4	肥前 1600～1620年代
	670	施釉陶器	皿	35.9	11.0	外面体部下位～高台部露胎、内面底部・高台端部砂目跡（7箇所） 外面：体部下位 回転ヘラケズリ 内面：鉄・銅緑釉（松） 釉：7.5Y8/2	肥前 17世紀 二彩手
50	671	施釉陶器	水甕	33.6	21.3	高台部露胎、内底部目跡（7箇所） 外面：体部 片切彫（?）、緑・褐色釉流し掛け 釉：外面7.5Y8/2、内面5Y8/4	美濃焼 19世紀初頭
	672	施釉陶器	植木鉢	(22.4)	11.4	高台部・内面露胎、外面体部花卉様の陽刻、底部焼成前穿孔（1穴） 内面：回転ナデ 釉：5Y8/3	
	673	無釉陶器	甕	21.4	25.9	粘土紐巻き上げ、内外面鉄泥漿塗付、口縁端部沈線（3条） 外面：体部上半 沈線 内面漆喰を貼る	丹波
51	674	無釉陶器	挿鉢	(28.4)	11.1	外面口縁部沈線（2条）、底部繊維圧痕 外面：口縁部 回転ナデ、体部上半回転ヘラケズリ、体部下半 回転ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部櫛描き条線（9本一単位）	G5類
	675	無釉陶器	挿鉢	29.0	12.4	外面口縁部沈線（2条）、底部繊維圧痕 外面：回転ナデ、底部周縁 面取り様の強いナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部櫛描き条線（11本一単位）	備前 F1類
	676	無釉陶器	挿鉢	(29.6)	14.4	外面口縁部沈線（2条）、内面体部沈線様の凹み、外面口縁部黒化、口縁部下に沿って熔着痕 外面：回転ナデ、底部周縁 面取り様の強いナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部櫛描き条線（9本一単位）	F1類

SD3501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
51	677	無釉陶器	播鉢	33.5	15.0	内面体部下位陶片目跡（5箇所） 外面：口縁～体部上位 回転ナデ 体部 ユビオサエ→ナデ、体部下位 ヘラケズリ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（7本一単位）	丹波 D類
	678	無釉陶器	播鉢	(34.4)	13.9	内面体部下位陶片目跡 外面：口縁～体部上位 回転ナデ 体部 ユビオサエ、体部下位 ヘラケズリ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（6本一単位）	丹波 E類
52	679	土師質	鉢	(24.6)	10.5	脚部貼り付け、底部回転糸切り 外面：口縁～体部 回転ナデ、底部 ヘラケズリ、 内面：体部 回転ナデ 口縁部スス付着	
	680	土師質	蓋 (焼塩壺)	6.8	1.5	内面布目圧痕 外面：ヨコナデ	
	681	土師質	皿 灯明具	7.7	2.5	粘土紐巻き上げ、底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 内面タール付着	B1類
	682	土師質	皿	8.6	2.8	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B1類
	683	土師質	皿	(8.6)	2.5	底部回転糸切り 外面：回転ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、底部ナデ	B2類
	684	土師質	皿	(9.2)	1.4	底部回転糸切り 外面：回転ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、底部ナデ	B3類
	685	土師質	皿 灯明具	9.9	1.9	底部回転糸切り 外面：回転ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、底部ナデ 口縁端部スス付着	B4類
	686	土師質	皿	(10.4)	2.2	底部回転糸切り 外面：回転ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、底部ナデ	B4類
	687	土師質	皿 灯明具	(10.6)	2.1	底部回転糸切り 外面：回転ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、底部ナデ 口縁部内外面スス付着	B7類

SD3501

図面	番 号	種 別	器 種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備 考
52	688	土師質	皿 灯明具	11.2	2.1	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A4類
	689	土師質	皿 灯明具	11.8	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A4類
	690	土師質	皿 灯明具	11.2	1.7	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A3類
	691	土師質	皿 灯明具	10.3	2.0	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A4類
	692	土師質	皿	10.2	1.6	外面：口縁部 ヨコナデ、体部ユ ビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ	A4類
	693	土師質	皿 灯明具	11.0	2.1	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A4類
	694	土師質	皿 灯明具	10.8	1.7	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A2類
	695	土師質	皿 灯明具	9.4	1.9	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A4類
	696	土師質	皿	6.0	1.2	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	
	697	土師質	鍋 焙烙	(23.2)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部上 位 タタキ、底部 ヘラケズリ 内面：口縁～体部 ヨコナデ 外面スス付着	A3類

SD3501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
52	698	土師質	鍋 焙烙	(24.6)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部上位 タタキ、底部 ヘラケズリ 内面：口縁～体部 ヨコナデ 外面スス付着	A2類
	699	土師質	鍋 焙烙	(24.4)	7.6	外面：口縁部 ヨコナデ、体部上位 タタキ 内面：口縁～体部 ヨコナデ、底部 ナデ	A3類
	700	土師質	鍋 焙烙	(26.6)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体～底部 タタキ 内面：口縁～体部 ヨコナデ、底部 ナデ 外面スス付着	A4類
	701	土師質	鍋 焙烙	(28.3)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 タタキ 内面：口縁～体部 ヨコナデ、底部 ナデ 外面スス付着	A4類
	702	土師質	鍋 焙烙	(28.0)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 タタキ 内面：口縁～体部 ヨコナデ、底部 ナデ 外面スス付着	A2類
	703	土師質	鍋 焙烙	(27.0)	6.6	外面：口縁部 ヨコナデ、体～底部上位 ナデ 内面：口縁～体部 ヨコナデ、底部 ナデ	B4類
	704	土師質	鍋 焙烙	(35.4)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体～底部上位 ナデ 内面：口縁～体部 ヨコナデ、底部 ナデ 外面スス付着	B3類

SD2501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
53	705	青磁	椀	(9.0)	6.5	高台端部露胎（砂熔着）	肥前 18世紀後半
	706	青磁染付	椀	(11.8)	6.0	高台端部露胎 内面：口縁部 ? 底部 太極図	肥前 18世紀末
	707	染付	椀	10.0	5.5	高台端部露胎 外面：体部 龍、高台内「？」 内面：龍・雲	肥前 18世紀後半

SD2501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
53	708	染付	椀	9.8	5.4	高台端部露胎 外面：体部 龍、高台内 「？」 内面：龍・雲	肥前 18世紀後半
	709	染付	椀	11.0	5.9	高台端部露胎（砂熔着） 外面：体部 菊（印判） 内面：底部 ?（印判）	肥前 18世紀中葉～1780年代
	710	染付	椀 広東形	(13.0)	6.6	高台端部露胎 外面：体部 捻じ花 内面：底部 ?	肥前系 19世紀前半
	711	染付	椀	8.4	5.5	高台端部露胎 外面：体部 縦縞・草 内面：底部 五弁花	肥前系 18世紀末～1810年代
	712	染付	蓋 (椀)	9.0	2.5	つまみ端部露胎 外面：体部 蓮弁・蛸唐草、つまみ部内 「富貴長春」 内面：口縁 花菱、底部 松竹梅	肥前系 19世紀初～幕末
	713	染付	火入れ	(11.0)	8.4	内面・高台端部露胎 外面：体部 山水	肥前 18世紀前半
	714	染付	皿	27.1	4.9	型押し作り、口縁端部露胎（鉄錆）、 高台内ハリ目跡（4箇所） 内面：底部 樓閣山水	肥前（有田） 18世紀後半～19世紀初頭
54	715	染付	角皿	(17.0)	3.5	型作り、高台端部露胎 外面：体部 花唐草、高台内 「富貴長春」 内面：蛸唐草、牡丹	肥前 18世紀後半～19世紀初
	716	土師質 (施釉)	皿 灯明具	6.9	6.7	脚底部露胎 外面：坏・脚部回転ナデ、脚底部 回転糸切り→ヘラケズリ 釉：5YR5/8	E1類
	717	瓦質	火入れ	8.7	12.5	把手部貼り付け 内面：ユビナデ	
	718	無釉陶器	挿鉢	(25.1)	8.5	底部繊維圧痕、外面口縁部2条・ 内面口縁端部1条の沈線 外面：口縁部 回転ナデ、体部上 位 回転ヘラケズリ、下位 回転 ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（9本一単位）	G3類
	719	無釉陶器	挿鉢	32.4	12.2	底部繊維圧痕、外面口縁部2条・ 内面口縁端部1条の沈線 外面：口縁部 回転ナデ、体部上 位 回転ヘラケズリ、下位 回転 ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（8本一単位）	G3類

SD2502

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
55	720	染付	皿	(13.8)	3.8	高台端部露胎 外面：体部 唐草、高台内 「太 明製」 内面：青海波・扇	肥前（有田？） 1690~18世紀前半
	721	染付	蓋 (碗)	(9.6)	2.6	つまみ端部露胎 外面：つまみ部内 「乾」、体部 牡丹唐草 内面：口縁部 雷文、底部 松竹梅	肥前 1820~幕末 素書き
	722	施釉陶器	土瓶	(12.4)	—	内面・外面体部下露胎、注口・ 把手部貼り付け、内面注口部穿孔 (7穴) 外面：体部下 回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ 釉：透明釉	
	723	土師質	皿 灯明具	(12.4)	1.6	外面：口縁端部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A3類

SD2503

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
55	724	施釉陶器	碗	5.8	3.9	高台部露胎 外面：高台部 回転ヘラケズリ 釉：7.5Y7/3	
	725	土師質	蓋	—	—	内外面：回転ナデ	

SF2501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
55	726	染付	碗	(11.2)	4.1	高台端部露胎 外面：体部 龍・雲、高台内 「？」	
	727	施釉陶器	壺	3.6	5.6	外面体部下位~底部露胎、把手貼 り付け 外面：体部 白釉流し掛け・鉄 絵「人丸山口口漬」・「朝ぎり堂」、 体部体部下位~底部 回転ヘラケ ズリ	在地系
	728	土製	羽口	—	—	差し込み部熔着（ガラス質・多孔 質）、外面は2次的に火を受け剥 落著しい	

SK2501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
56	729	青磁	小杯	6.6	4.3	内面白磁釉、高台端部露胎(砂熔着)	
	730	染付	小杯	7.7	4.3	高台端部露胎(赤化) 外面:体部?	肥前 18世紀
	731	染付	小杯	6.0	2.4	高台端部露胎(赤化) 外面:体部 笹	肥前 18世紀
	732	染付	小杯	6.0	2.2	高台端部露胎(赤化) 外面:体部 笹	肥前 18世紀
	733	染付	小杯	6.2	2.4	高台端部露胎(赤化) 外面:体部 笹	肥前 18世紀
	734	染付	小杯	(6.2)	2.5	高台端部露胎 外面:体部?	肥前 18世紀後半~19世紀初頭
	735	染付	碗	11.0	5.9	高台端部露胎 外面:体部 氷裂・粹絵・桔梗 内面:口縁部 花菱	肥前 18世紀前半
	736	染付	皿	12.9	3.6	高台部露胎、内面底部蛇ノ目状釉 ハギ 内面:体部?	肥前 18世紀
	737	染付	仏飯具	7.7	5.5	脚底部蛇ノ目高台(露胎) 外面:杯部 蛸唐草	肥前 18世紀後半~19世紀前半
	738	施釉陶器	碗	6.8	4.0	外面体部下位~高台部露胎 外面:体部下位~高台部 回転ヘラケズリ、体部 鉄絵(草花) 釉:透明釉	
	739	施釉陶器	碗	9.2	5.1	外面体部下位~高台部露胎、内面 底部足付道具痕(3箇所) 外面:体部下位~高台部 回転ヘラケズリ、体部 鉄絵(?) 釉:2.5 GY7/1	京焼系 18世紀
	740	施釉陶器	香炉	10.0	7.4	内面・外面体部下位~高台部露胎 内面底部輪状に剥離、口縁部下位 突帯(一条) 外面:体部下位~高台部 回転ヘラケズリ、口縁部 鉄絵(松) 内面:回転ナデ 釉:7.5Y7/3	
	741	施釉陶器	土瓶	8.4	12.2	内面・外面体部下半露胎 外面:体部上半 白化粧、呉須絵 (竹)、鉄絵(回線)、体部下半~ 底部 回転ヘラケズリ 内面:回転ナデ 釉:7.5Y8/2	在地系

SK2501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
56	742	無釉陶器	播鉢	(24.8)	8.5	外面口縁部2条の沈線、内面口縁端部1条の沈線 外面：口縁部 回転ナデ、体部 回転ヘラケズリ→ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（7本一単位）	G2類
	743	無釉陶器	播鉢	(33.8)	13.4	外面：口縁～体部上位 回転ナデ 体部 ユビオサエ→ナデ、体部下位 ヘラケズリ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（7本一単位）	丹波 D類
57	744	土師質	皿	6.6	1.3	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B4類
	745	土師質	皿	6.9	1.3	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B4類
	746	土師質	皿	6.4	1.4	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B4類？
	747	土師質	皿 灯明具	(8.9)	1.7	底部静止糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	B7類
	748	土師質	皿	(9.5)	2.0	内外面：回転ナデ	B7類
	749	土師質	皿	10.4	1.8	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B7類
	750	土師質	皿	(10.7)	1.7	内外面：回転ナデ	B3類
	751	土師質	皿 灯明具	(8.8)	1.6	外面：口縁端部 ヨコナデ、体～底部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部ナデ 口縁端部スス付着	A4類
	752	土師質	皿	(7.6)	—	内外面：回転ナデ	B3?類
	753	土師質	焼塩壺	6.5	8.1	外面体部刻印「？」 外面：底部 ユビナデ 内面：布目	
	754	土師質	鍋	(28.9)	—	内外面：ヨコナデ	A4類
	755	土師質	鍋	(34.6)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部上位 ユビオサエ 内面：ヨコナデ 外面スス付着	A4類

SG3501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
57	756	施釉陶器	椀	—	—	外面体部下位～高台部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：5Y7/2	肥前 1600～1630年
	757	施釉陶器	鬚 盥	13.1	3.1	口縁端部露胎（露胎部鉄錆）、外面底部露胎 外面：体部 鉄釉、線彫り（？） 内面：白釉（刷毛塗り） 釉：2.5YR3/3、10YR8/1	肥前 18世紀前半～中葉
	758	土師質	皿 灯明具	(10.8)	2.1	底部回転糸切り 内外面：回転ナテ 口縁端部スス付着	B6類

SD2506

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
57	759	染付	小杯	6.1	2.1	高台端部露胎（熔着物） 外面：体部 笹	肥前 18世紀
	760	施釉陶器	椀	(10.5)	7.1	外面体部下半～高台部露胎 外面：体部下半～高台部 回転ヘラケズリ 釉：7.5YR3/1	肥前 17世紀中葉頃

SK2503

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
58	761	染付	椀	(7.4)	6.0	高台端部露胎 外面：体部 花に竹垣 内面：口縁部 花菱	肥前 18世紀末
	762	染付	蓋 (端反形椀)	8.9	2.8	つまみ端部露胎 外面：つまみ部内 「珍」、体部 格狭間・樹鳥 内面：口縁部 花 菱底部 山水一屋図	肥前系 1820年～幕末
	763	染付	皿	(22.1)	2.8	高台端部露胎（赤化）、高台内ハリ目跡 外面：体部 花唐草 内面：口縁部 葡萄・リス	肥前 1670～1690年代
	764	染付	皿	10.2	1.6	高台端部露胎、口縁端部鉄錆 外面：体部 龍、高台内 「寿」 内面：体部 山水・人物・星座	肥前系 19世紀
	765	施釉陶器	蓋 (行平鍋)	13.3	3.5	外面露胎：体部 トビカンナ、鉄 泥漿・白泥漿描き（？） 釉：7.5YR7/6	在地系
	766	土師器 (施釉)	皿 灯明具	5.5	4.8	脚底部回転糸切り、内面皿部施釉 内外面：回転ナテ 釉：5YR6/8	E2類
	767	土師質	皿	(7.2)	1.1	底部回転糸切り、 内外面：回転ナテ	B7類？

SK2502

図面	番 号	種 別	器 種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備 考
59	768	白 磁	紅 皿	4.6	1.6	型押し成形、外面体部～高台部露胎	肥前 18世紀
	769	白 磁	紅 皿	4.7	1.9	型押し成形、外面体部～高台部露胎	肥前 18世紀後半～19世紀前半
	770	白 磁	猪 口	(5.3)	3.7	高台端部露胎	肥前 18世紀後半～19世紀前半
	771	青磁染付	蓋 (椀)	10.0	3.8	つまみ端部露胎(砂熔着) 外面：つまみ部内 渦「福」 内面：口縁 花菱、底部 五弁花	肥前 18世紀後半
	772	青磁染付	蓋 (椀)	9.2	3.5	つまみ端部露胎(砂熔着) 外面：つまみ部内 渦「福」 内面：口縁 花菱、底部 五弁花	肥前 18世紀後半
	773	青磁染付	椀	(13.3)	6.4	高台端部露胎 外面：高台内 渦「福」 内面：口縁 花菱、底部 五弁花	肥前 18世紀後半
	774	青磁染付	椀	(11.0)	6.6	高台端部露胎 外面：高台内 渦「福」 内面：口縁 花菱、底部 五弁花	肥前 18世紀後半
	775	青磁染付	椀	(11.4)	6.1	高台端部露胎(砂熔着) 外面：高台内 渦「福」 内面：口縁 花菱、底部 五弁花	肥前 18世紀後半
	776	青磁染付	鉢	(22.0)	—	内面体部青磁釉 外面：体部 唐草 内面：口縁 唐草、底部	肥前 18世紀中葉～末
	777	青磁染付	鉢	(15.3)	5.5	蛇ノ目凹形高台(露胎) 外面：高台内 渦「福」 内面：口縁 花菱、底部 山水	肥前 18世紀中葉～末
	778	染 付	小 杯	(6.2)	2.2	高台端部露胎 外面：体部 笹	肥前 18世紀
	779	染 付	小 杯	6.2	2.4	高台端部露胎 外面：体部 笹	肥前 18世紀
	780	染 付	小 杯	(6.2)	2.2	高台端部露胎(赤化) 外面：体部 ?	
	781	染 付	小 杯	6.2	2.7	高台端部露胎(砂熔着) 外面：体部 笹	肥前 18世紀
	782	染 付	小 杯	6.4	2.4	高台端部露胎(砂熔着) 外面：体部 笹	肥前 18世紀
	783	染 付	小 杯	5.2	3.5	高台端部露胎(砂熔着) 外面：体部 葡萄	肥前 18世紀後半～19世紀初

SK2502

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
59	784	染付	小杯	(6.0)	4.9	高台端部・口縁端部露胎 外面：体部 ？	肥前 18世紀前半
	785	染付	小杯	(6.9)	3.6	高台端部露胎（熔融物付着） 外面：体部 草花	肥前 18世紀
	786	染付	小杯	(7.3)	3.3	高台端部露胎 外面：体部 竹	肥前 18世紀
	787	染付	小杯	(7.6)	4.2	高台端部露胎（砂熔着） 外面：体部 笹	肥前 18世紀
	788	染付	碗	(10.0)	—	高台端部露胎（砂熔着） 外面：体部 回転ヘラケズリ 外面：丸・鳶（印判）	肥前 18世紀前半～中葉
	789	染付	碗	(9.7)	5.7	高台端部露胎（砂熔着） 外面：体部 草・菊（印判）	肥前 18世紀前半～中葉
	790	染付	碗	(10.5)	5.0	高台端部露胎（砂熔着）、内面底 部蛇ノ目状釉ハギ（砂熔着） 外面：体部 回転ヘラケズリ 外面：？	肥前 18世紀代
	791	染付	小杯	7.9	4.0	高台端部露胎 外面：体部 唐子遊戯図 内面：底部 ？	肥前 18世紀末～19世紀初
	792	染付	碗	(10.0)	5.1	高台端部露胎 外面：体部 二重網目 内面：体部 一重網目、底部 菊花	肥前 18世紀前半～中葉
	793	染付	碗	(9.8)	5.2	高台端部露胎 外面：体部 二重網目	肥前 18世紀中葉～末
	794	染付	碗	9.8	5.2	高台端部露胎 外面：体部 花唐草 内面：底部 火焰宝珠	肥前 19世紀前半
	795	染付	碗	10.6	—	外面：体部 草花・菊（印判）、 高台内 「太明年製」	肥前 18世紀前半～中葉
	796	染付	仏飯器	(7.6)	4.6	脚底部露胎（蛇ノ目様） 外面：体部 雨降り	肥前 18世紀前半
	60	797	染付	碗	(12.4)	6.6	高台端部露胎 外面：体部 梅・岩、底部 「太 明年製」
798		染付	碗	(12.5)	7.1	高台端部露胎 外面：体部 松、底部 「太明年 製」	肥前 18世紀前半～中葉

SK2502

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
60	799	染付	碗	(11.7)	6.0	高台端部露胎、内面底部蛇ノ目状に釉ハギ 外面：体部 草花	肥前 18世紀中葉～末
	800	陶胎染付	碗	11.8	8.3	高台端部露胎、細かい貫入 外面：体部 山水	肥前 18世紀前半
	801	染付	碗	9.8	5.3	高台端部露胎 外面：体部 竹林の七賢人	肥前 18世紀末～19世紀初
	802	染付	碗	(8.5)	6.5	高台端部露胎 外面：体部 蛸唐草・蓮弁 内面：口縁 花菱、底部 松竹梅	肥前 18世紀後半
	803	染付	碗	(7.8)	6.6	高台端部露胎 外面：体部 蛸唐草・蓮弁 内面：口縁 花菱、底部 松竹梅	肥前 18世紀後半
	804	染付	蓋 (蓋物)	6.9	—	受け口部露胎 外面：体部 桐(印判)	肥前 18世紀前半～中葉
	805	染付	蓋 (碗)	10.0	3.3	つまみ端部露胎 外面：つまみ脇部 蓮弁、体部 牡丹・柳 内面：口縁 花菱、底部 牡丹	肥前 18世紀後半～19世紀初
	806	染付	蓋 (碗)	10.3	3.2	つまみ端部露胎 外面：体部 「福・寿」 内面：口縁部 「福・寿」	肥前系 1820～幕末
	807	染付	蓋 (碗)	9.7	3.1	つまみ端部露胎 外面：体部 蓮弁・栗、高台内？ 内面：口縁 花菱、底部 松竹梅	肥前 18世紀末～19世紀初
	808	染付	皿	(13.4)	3.7	蛇ノ目凹形高台(露胎) 外面：体部 唐草 内面：口縁 牡丹、底部 ?	肥前 18世紀末～19世紀初
809	染付	皿	(14.3)	3.3	高台端部露胎(砂熔着)、内面底部蛇ノ目状に釉ハギ 外面：体部 唐草？ 内面：口縁 花唐草、底部 五弁花(印判)	肥前(波佐見系) 18世紀中葉～末	
61	810	染付	皿	(14.6)	3.0	高台端部露胎(砂熔着)、内面底部蛇ノ目状に釉ハギ 内面：口縁 花唐草、底部 五弁花(印判)	肥前(波佐見系) 18世紀中葉～末
	811	染付	皿	—	—	高台端部露胎(砂熔着)、内面底部蛇ノ目状に釉ハギ	肥前 18世紀
	812	染付	蓋付鉢	15.0	8.1	口縁端部・高台端部露胎(砂熔着) 外面：体部 格狭間内薊・唐草 焼継ぎ痕跡	肥前 18世紀後半

SK2502

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
61	813	染付	鉢	16.0	8.1	高台端部露胎(砂熔着) 外面：体部 牡丹・鳥?、高台内 渦「福」 内面：底部 五弁花(印判)	肥前 18世紀前半~中葉
	814	染付	瓶	—	—	内面・高台端部露胎 外面：体部 草花・蝶	肥前 18世紀
	815	染付	瓶	1.9	—	内面・高台端部露胎 外面：体部 蓮弁・菊唐草	肥前 18世紀後半
	816	染付	瓶	1.2	12.6	内面・高台端部露胎 外面：体部 蓮弁・菊唐草	肥前 18世紀後半
	817	施釉陶器	瓶	1.6	8.1	内面・高台部露胎 釉：紺色	
	818	土師質 (施釉)	皿 灯明具	7.1	1.2	底部回転糸切り、外面体部~底部 露胎 内外面：回転ナデ 釉：5YR6/8	D4類
	819	施釉陶器	皿	(20.0)	7.1	内面底部蛇ノ目状釉ハギ 外面体部下位~高台部露胎 外面：体部下半~高台部 回転ヘ ラケズリ、刷毛目 内面：刷毛目 釉：透明釉	肥前 18世紀代
	820	施釉陶器	蓋 (土瓶)	9.9	4.7	受け口部・内面露胎 外面：白化粧、緑釉・鉄絵(?) 内面：回転ナデ 釉：透明釉	在地系
	821	施釉陶器	鍋	23.6	—	外面体部下位露胎、把手部貼り付け 釉：5YR3/6	在地系
	822	施釉陶器	片口鉢	(16.0)	—	外面体部下位露胎 外面：体部下半 回転ヘラケズリ 釉：7.5Y8/1	瀬戸・美濃
823	施釉陶器	釜	(15.4)	—	内面・外面体部下半露胎、鏝部・ 耳部貼り付け、外面口縁部条線 外面：体部上半 鉄泥漿塗布後施釉 内面：回転ナデ 釉：2.5Y4/2 外面体部下半スス附着		
62	824	施釉陶器	壺	(31.0)	25.6	高台内露胎、外面口縁部印文(菊)、 ヘラ状工具による刺突文・櫛状工 具による条線 外面：鉄釉施釉後白釉流し掛け 釉：2.5YR4/4、N8/	

SK2502

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
62	825	施釉陶器	甕	(28.5)	—	粘土紐巻き上げ 外面頸部・底部露胎、外面底部砂目跡(4箇所) 外面：鉄泥漿塗布後黒釉流し掛け 釉：外面5YR3/1、内面5Y5/3	丹波
63	826	無釉陶器	播鉢	(22.6)	8.6	外面口縁部2条・内面口縁端部1条の沈線 外面：口縁部 回転ナデ、体部 回転ヘラケズリ→ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線(8本一単位)	G4類
	827	無釉陶器	播鉢	(31.8)	13.4	外面口縁部2条の沈線 外面：口縁部 回転ナデ、体部 回転ヘラケズリ→ナデ、高台内刻印「?」 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線(7本一単位)	備前? F2類
	828	無釉陶器	播鉢	(34.2)	12.7	外面口縁部2条・内面口縁端部1条の沈線 外面：口縁部 回転ナデ、体部 回転ヘラケズリ→ナデ 内面：口縁部、回転ナデ、体部 櫛描き条線(7本一単位)	G3類
	829	土師質	皿	(6.8)	1.4	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B5類
	830	土師質	皿	(6.6)	1.5	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B5類
	831	土師質	皿 灯明具	7.4	1.4	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	B5類
	832	土師質	皿 灯明具	(8.0)	1.7	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	B6類
	833	土師質	皿 灯明具	7.6	1.7	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	B5類
	834	土師質	皿	(7.8)	1.6	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B4類
	835	土師質	皿	(8.2)	1.4	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B4類
	836	土師質	皿 灯明具	8.9	1.5	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	B4類

SK2502

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
63	837	土師質	皿 灯明具	(7.8)	1.5	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	B6類
	838	土師質	皿	(8.0)	1.6	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ	B6類
	839	土師質	皿 灯明具	12.6	2.4	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	B5類
	840	土師質	蓋 (焼塩壺)	7.1	1.9	外面：天井部ナデ、体部 ヨコナデ 内面：布目	
	841	土師質	蓋 (焼塩壺)	7.4	2.0	外面：天井部ナデ、体部 ヨコナデ 内面：布目	
	842	土師質	蓋 (焼塩壺)	7.7	2.0	胎土雲母含有 外面：天井部ナデ、体部 ヨコナデ 内面：布目	
	843	土師質	蓋 (焼塩壺)	7.1	1.7	内面：布目	
	844	土師質	焼塩壺	(5.9)	8.1	胎土雲母含有 外面：体部 印刻「□□伊織」、 ナデ 内面：布目痕？	
	845	土師質	焼塩壺	5.4	7.4	胎土雲母含有 外面：体部 刻印「泉湊伊織」、 ユビナデ 内面：布目痕？	
	846	土師質	焼塩壺	(5.0)	7.9	胎土雲母含有 外面：体部 ナデ 内面：布目痕？	
	847	土師質	焼塩壺	(4.6)	8.2	胎土雲母含有 外面：体部 ナデ 内面：布目痕？	
	848	土師質	鍋 焙烙	(30.3)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、底部 ヘラケズリ 内面：口縁～体部 ヨコナデ 外面スス付着	B2類
	849	土師質	鍋 焙烙	(34.2)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、口縁～ 体部 ナデ(面取り様)、底部ヘ ラケズリ 内面：口縁～体部 ヨコナデ 外面スス付着	B3類

SK2502

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
63	850	土師質	鍋焙烙	(35.0)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、口縁～ 体部 ナデ（面取り様）、底部 ヘラケズリ 内面：口縁～体部 ヨコナデ 外面スス付着	B2類
	851	土師質	鍋焙烙	(36.0)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、底部 ヘラケズリ 内面：口縁部 ヨコナデ、体部 ナデ、 外面スス付着	B3類

SD2505

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
65	852	青磁染付	椀	(10.8)	6.5	高台端部露胎 外面：高台内 ? 内面：口縁 花菱、底部 五弁花	肥前 18世紀後半
	853	施釉陶器	蓋物	4.8	2.5	口縁・底部露胎 釉：透明釉	
	854	施釉陶器	植木鉢	14.7	16.8	高台部2箇所挟っている、高台端 部砂目跡、内面・高台部露胎 外面：体部 印文（蓮花）、印文 （?） 内面：鉄泥漿塗布（刷毛） 高台内墨書「キノ」	瀬戸・美濃系
	855	無釉陶器	挿鉢	22.5	8.8	外面底部繊維状圧痕、外面口縁部 2条・内面口縁端部1条の沈線 外面：回転ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（9本一単位）	G2類

SG2501

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
65	856	白磁	皿	7.9	2.1	型作り、高台端部露胎 内面：印花（鳥）	瀬戸・美濃系
	857	染付	椀	11.2	6.4	高台端部露胎 外面：体部 ?、高台内「?」 内面：口縁・底部 ?	瀬戸・美濃 19世紀
	858	染付	椀	10.7	6.2	高台端部露胎 外面：体部 ? 内面：底部 波	肥前系 1820年～幕末
	859	施釉陶器	椀	10.3	5.0	高台端部露胎 外面：体部 緑・金上絵（笹・?） 釉：緑色	大正～昭和

SG2501

図面	番 号	種 別	器 種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備 考
65	860	染 付	蓋 (椀)	8.8	2.6	つまみ端部露胎 外面：つまみ部内「?」、体部 牡丹唐草 内面：底部 草花	瀬戸・美濃系 19世紀
	861	染 付	蓋 (椀)	8.7	2.4	つまみ端部露胎 外面：体部 花 内面：中央部 ?	肥前 幕末~明治
	862	染 付	皿	10.2	2.6	輪花、高台端部露胎、口縁端部鉄銹 内面：底部 山水	肥前(塩田町志田窯) 19世紀前半~幕末
	863	無釉陶器	桶	—	9.2	外面：回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ	ミニチュア

SD3505

図面	番 号	種 別	器 種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備 考
66	864	施釉陶器	椀	—	—	外面体部下位~高台部露胎 外面：体部下位~高台部 回転ヘ ラケズリ 釉：7.5GY7/1	瀬戸・美濃
	865	染 付	瓶	1.9	9.8	内面：高台端部露胎 外面：体部 草	肥前 18世紀後半~19世紀前半
	866	染 付	小 杯	5.9	2.1	高台端部露胎 外面：体部 笹	肥前 18世紀
	867	色絵磁器	小 杯	5.6	2.8	高台端部露胎 外面：体部 赤上絵(草花)	肥前 18世紀後半~19世紀前半
	868	染 付	椀	(9.6)	—	外面：体部 菊(印判)	肥前 18世紀前半~中葉
	869	施釉陶器	椀	(8.8)	4.6	外面体部下位~高台部露胎 内外面：口縁部 緑釉施釉後透明釉	
	870	施釉陶器	蓋 (急須)	8.4	2.5	つまみ部貼り付け(亀)、外面露 胎、外面底部回転糸切り 外面：体部 回転ナデ	
	871	無釉陶器	播鉢	34.6	12.9	内面・外面体部上半鉄泥漿塗布 外面：口縁部 回転ナデ、体部 ユビオサエ、体部下半 ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線(8条一単位)	丹波 E類

SD3505

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
66	872	無釉陶器	播鉢	34.0	13.4	外面口縁部2条・内面口縁端部1条の沈線 外面：口縁～体部 回転ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（9条一単位）	G1類
	873	土師質	皿 灯明具	(9.3)	1.1	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	
	874	土師質	鍋 焙烙	(35.4)	—	口縁部焼成前穿孔（2箇所） 外面：口縁部 ヨコナデ 内面：口縁～体部 横ハケ 外面体部スス付着	B1類
	875	土師質	鍋 焙烙	(34.4)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、底部 ヘラケズリ 内面：口縁～体部 ヨコナデ、体 部 ナデ	B3類

SK3506

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
67	876	白磁	碗	10.4	5.9	高台端部露胎	肥前 17世紀後半～18世紀初
	877	染付	碗 天目形	—	—	外面：体部 「福寿…」、ヘラ彫りによる鑄	肥前 1610～1630年代
	878	染付	碗	(9.1)	5.0	高台端部露胎（砂熔着） 外面：体部 「寿」	肥前 1650～1660年代
	879	色絵	碗	8.8	4.5	高台端部露胎 外面：体部 赤上絵（丸）	肥前 17世紀後半
	880	色絵	碗	8.8	4.8	高台端部露胎 外面：体部 草花	肥前 17世紀後半～18世紀初
	881	染付	碗 広東形	11.8	6.3	高台端部露胎 外面：体部 梵字 内面：底部 ?	肥前 1780年～19世紀初
	882	染付	碗	9.8	—	外面：体部 一重網目	肥前 1650～1660年代
	883	染付	碗	10.8	6.0	高台端部露胎 外面：体部 垣根・草花	肥前 17世紀末～18世紀初
	884	染付	皿	13.4	3.1	輪花、高台端部露胎（砂熔着） 内面：底部 唐草	肥前 1630～1640年代
	885	白磁	皿	(13.0)	3.0	内面底部蛇ノ目状に釉ハギ、外面 体部下位～高台部露胎	肥前 17世紀後半～18世紀代

SK3506

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
67	886	白磁	椀	(12.9)	5.8	高台端部露胎、細かい貫入 釉：7.5Y8/3	肥前 17世紀後半～18世紀前半
	887	施釉陶器	皿	—	—	外面体部下位～高台部露胎、内面 底部砂目跡 外面：体部 回転ナデ、高台部 回転ヘラケズリ 釉：7.5YR8/2	肥前 1600～1630年代
	888	施釉陶器	皿	—	—	外面体部下位～高台部露胎 外面：体部 回転ナデ、高台部 回転ヘラケズリ 内面：底部 鉄絵(?) 釉：2.5Y5/3	肥前 慶長前後
	889	施釉陶器	仏花器	10.0	—	脚部透かしあり 釉：7.5YR3/4	九州の可能性あり
	890	施釉陶器	水甕	(36.0)	21.5	高台部露胎、内面底部目跡 外面：体部 片切彫(?), 緑釉 流し掛け 釉：緑色・7.5Y8/2	瀬戸・美濃系
	891	土師質	皿	(9.2)	2.1	底部回転糸切り	B7類
	892	土師質	皿 灯明具	9.6	2.3	底部静止糸切り 内外面：回転ナデ? 口縁端部スス付着	B7類
	893	土師質	皿	9.2	1.2	底部回転糸切り 外面：口縁部 ヨコナデ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ	B3類
	894	土師質	皿 灯明具	10.0	1.6	底部回転糸切り 内外面：回転ナデ 口縁端部スス付着	B4類
	895	土師質	皿	10.6	1.8	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、 底部ナデ	A2類
	896	土師質	皿 灯明具	11.8	1.6	外面：口縁部 ヨコナデ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A3類
	897	土師質	皿 灯明具	10.1	1.7	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A2類
	898	土師質	皿	10.0	1.8	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ	A2類

SK3506

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
67	899	土師質	皿 灯明具	12.8	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 ユビオサエ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 口縁端部スス付着	A4類
68	900	土師質	鍋 焙烙	(27.0)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、底部 ヘラケズリ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 外面スス付着	B1類
	901	土師質	鍋 焙烙	(28.8)	—	外面：口縁部 ヨコナデ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 外面スス付着	B1類
	902	土師質	鍋 焙烙	(31.0)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、底部上 位 ヘラケズリ(面取り様) 内面：口縁部 ヨコナデ	B2類?
	903	土師質	鍋 焙烙	(30.0)	—	外面：口縁部 ヨコナデ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ	B2類
	904	土師質	鍋 焙烙	(34.8)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、底部上 位 ヘラケズリ(面取り様) 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 外面スス付着	B2類?

SK3508

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
68	905	染付	碗	8.8	6.0	高台端部露胎 外面：体部 菊・竹、高台内「太 明年製」	肥前 1690年~18世紀初頭
	906	染付	碗	9.8	5.3	高台端部露胎(砂熔着) 外面：体部 梅松繋ぎ、高台内 「太明成化年製」 内面：底部 五弁花	肥前 18世紀前半
	907	染付	碗	9.8	5.5	高台端部露胎 外面：体部 蛇籠・草花	肥前 1690年~18世紀前半
	908	染付	皿	(11.4)	3.4	高台端部露胎(砂熔着)、 外面：体部 唐草 内面：仏手柑	肥前 1690年~18世紀初
69	909	施釉陶器	碗	8.8	5.1	高台部露胎 外面：体部 ?、高台内刻印「新」	肥前 17世紀末~18世紀初 京焼風

SK3518

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
69	910	染付	椀	5.0	3.1	高台部露胎(熔融物付着) 外面:体部 草花	肥前 17世紀後半~18世紀前半
	911	染付	椀	6.4	2.6	高台部露胎 外面:体部 笹	肥前 18世紀代
	912	白磁	椀	(11.8)	6.1	高台部露胎、口縁端部鉄錆	肥前(有田) 17世紀後半~18世紀初
	913	色絵 (蓋物)	蓋	5.1	—	口縁部露胎、つまみ部貼り付け 外面:体部 赤・褐上絵(花)、 体部・つまみ脇部 染付(丸・?)	肥前 18世紀前半~中葉
	914	染付	蓋 (蓋物)	(12.0)	3.9	口縁部露胎 外面:体部 草花	肥前 17世紀後半~18世紀前半
	915	染付	皿	(12.6)	3.3	高台端部露胎(砂熔着) 外面:体部 唐草、高台内 ? 内面:口縁 捻花、底部・五弁花 (印判)	肥前 1690年~18世紀前半
	916	施釉陶器	皿	(12.2)	3.8	外面体部下半~高台部露胎、内面 底部胎土目 外面:体部下半~高台部 回転ヘラケズリ 内面:鉄絵(?) 釉:2.5Y5/1	肥前 慶長前後
	917	施釉陶器	皿	(13.9)	3.8	外面体部下半~高台部露胎、内面 底部胎土目 外面:体部下半~高台部 回転ヘラケズリ 内面:鉄絵(?) 釉:2.5Y6/1	肥前 慶長前後
	918	施釉陶器	皿	(12.0)	3.7	外面体部~高台部露胎、内面底部 胎土目 外面:高台部 回転ヘラケズリ 釉:2.5Y5/1	肥前 慶長前後
	919	施釉陶器	皿	—	—	外面体部下位~高台部露胎、内面 底部蛇ノ目状釉ハギ 外面:高台部 回転ヘラケズリ 釉:7.5Y8/1	肥前 17世紀末~18世紀前半
	920	施釉陶器	皿	12.0	3.5	外面体部下位~高台部露胎、内面 底部蛇ノ目状に釉ハギ 外面:高台部 回転ヘラケズリ 釉:2.5GY6/1	肥前(内野山窯) 17世紀末~18世紀前半
921	無釉陶器	搦鉢	—	—	外面:口縁部 回転ナデ、体部ユ ピオサエ→ナデ 内面:口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線(4本一単位)	丹波 A類	

SK3518

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
69	922	無釉陶器	播鉢	—	—	外面：口縁部 回転ナデ、体部 ユビオサエ→ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 一回1条描き条線	丹波 A類
	923	無釉陶器	播鉢	—	—	外面：口縁部 回転ナデ、体部 ユビオサエ→ナデ、体部下位 ナ デ（ケズリ様） 内面：口縁部 回転ナデ、体部 一回1条描き条線 内外面スス付着	丹波
70	924	無釉陶器	播鉢	34.9	15.2	口縁端部に1条の沈線 外面：口縁部 回転ナデ、体部 ユビオサエ→ナデ、体部下位 回 転ナデ 底部周縁 ヘラケズリ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（5本1単位）	丹波 B類
	925	土師質	皿	6.6	2.5	内外面：回転ナデ	B1類？
	926	土師質	蓋	—	—	内外面：口縁部 回転ナデ	
	927	土師質	鍋	(22.8)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 タタキ 内面：口縁端部 ヨコナデ、口縁 部 ハケメ 外面スス付着	A3類
	928	土師質	鍋	(28.4)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 タタキ、体部下半 ヘラケズリ 内面：口縁端部 ヨコナデ、口縁 部 ハケメ、体部 ナデ 外面スス付着	A2類
	929	土師質	鍋 焙烙	(36.0)	—	外面：口縁部 横ナデ、底部 ヘ ラケズリ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ	B3類
	930	土師質	鍋 焙烙	(35.6)	—	外面：口縁部 横ナデ、底部上位 ユビオサエ、底部 ヘラケズリ 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ	B4類

SK3523

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
70	931	土師質	焼塩壺	5.4	8.7	外面：体部 ナデ、刻印「泉州麻 生サカイ御塩所」 内面：体部 布目	

SK3528

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
70	932	土師質	鍋 焙烙	(28.0)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、 内面：口縁部 ヨコナデ、底部 ナデ 外面スス付着	B1類

SK3533

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
71	933	施釉陶器	皿	11.6	3.6	外面体部下位～高台部露胎、内面 底部胎土目 外面：高台部 回転ヘラケズリ 釉：5YR7/4	肥前 慶長前後
	934	施釉陶器	皿	—	—	外面体部下位～高台部露胎、内面 底部胎土目（4箇所） 外面：体部下位～高台部 回転ヘ ラケズリ 釉：7.5Y6/2	肥前 慶長前後
	935	施釉陶器	皿	—	—	高台部露胎、内面底部・高台端部 砂目跡（4箇所） 外面：体部下位～高台部 回転ヘ ラケズリ 釉：5GY6/1	肥前 1600～1630年代
	936	施釉陶器	小杯	—	—	外面体部～高台部露胎 外面：体部～高台部 回転ヘラケ ズリ 釉：5Y7/2	肥前 慶長～17世紀初頭
	937	土師質	鍋	(22.4)	—	外面：口縁部 ヨコナデ、体部 タタキ 内面：口縁部 ヨコナデ、体部 ナデ	

SK3534

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
71	938	施釉陶器	皿	—	—	内面底部胎土目（4箇所）、外面体 部下位～高台部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘ ラケズリ 内面：鉄絵（？） 釉：5Y4/3	肥前 慶長前後

SK3534

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
71	938	施釉陶器	皿	—	—	内面底部胎土目（4箇所）、外面体部下位～高台部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 内面：鉄絵（？） 釉：5Y4/3	肥前 慶長前後

SK3536

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
71	939	施釉陶器	皿	12.4	4.3	内面底部胎土目（4箇所）、外面体部下位～高台部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 内面：鉄絵（井桁） 釉：2.5Y8/3	肥前 慶長前後

SK2505

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
72	940	染付	蓋 (端反形碗)	9.9	3.2	つまみ端部露胎 外面：高台内 松林、体部 楼閣山水 内面：口縁？、底部？	肥前系 820年～幕末
	941	無釉陶器	播鉢	31.3	10.8	口縁部内外面2条の沈線、底部ハナレ砂・繊維圧痕 外面：口縁部 回転ナデ、体部 回転ナデ 内面：口縁部 回転ナデ、体部 櫛描き条線（12本一単位）	G2類

遺構検出面上

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
72	942	染付磁器	蓋 (碗)	10.0	3.2	つまみ端部露胎 外面：つまみ脇部・蓮弁、体部 牡丹・梅 内面：口縁部 花菱、中央部 牡丹	肥前系 18世紀後半～19世紀初頭
	943	施釉陶器	甕	38.7	47.8	外面底部露胎、内面体部下半漆喰 附着、外面体部上位7条の沈線 内外面：口縁部 回転ナデ 釉：2.5YR4/2	

SK2504

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
73	944	施釉陶器	甕	10.7	16.5	内外面底部目跡(4箇所) 外面：黒釉流し掛け 内面：回転ナデ 釉：10R4/2、5YR3/1	丹波
	945	施釉陶器	甕	41.1	50.1	外面底部露胎 外面：黒釉流し掛け 内面：回転ナデ 釉：外面2.5YR4/6・10YR3/2、 内面7.5GY7/1 底部焼成後穿孔(1孔)	丹波

玩具類

図面	番号	出土遺構	材 質	最大高 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	成形方法	備 考
74	946	SK2004	土師質	(6.05)	4.3	2.9	型合わせ	
	947	SD3101	土師質	(3.75)	3.65	2.0	型合わせ	
	948	SK2178	土師質	(4.05)	3.95	(2.4)	型合わせ	
	949	SD3101	土師質	(6.2)	3.0	2.5	型合わせ	
	950	西 包含層	土師質	(4.3)	3.85	2.3	型打ち	
	951	西 包含層	土師質	(4.7)	4.4	2.15	型合わせ	
	952	SD2501		(6.2)	3.05	2.4	型合わせ	犬を抱いた人
	953	SK2502		(4.85)	(2.25)	2.4		
	954	西 包含層		4.8	3.15	1.85	型合わせ	
	955	西 包含層		5.05	2.85	2.3	型合わせ	
	956	SK3508		7.6	4.15	3.7	型合わせ	
	957	SK3510		3.0	1.8	2.0	型合わせ	頭部
75	958	SD2501		8.2	9.65	7.0	型打ち	
	959	西 包含層		3.45	4.6	1.9	型合わせ	亀
	960	西 包含層		(5.2)	8.0	(3.8)	型合わせ	鳥
	961	西 包含層		3.1	10.65	4.95	型合わせ	金魚
	962	SD2002	土師質	3.7	6.3	2.2	型合わせ	牛
	963	東 包含層	土師質	3.9	6.6	2.45	型合わせ	牛
76	964	SK2124	土師質	7.55	16.0	5.2	型合わせ	牛
	965	SG2101	土師質	6.4	3.0	2.5	型合わせ	鳥
	966	SK2012	土師質		2.2	1.1	型打ち	
	967	東 表土層	土師質		2.3	1.0	型打ち	
	968	西1区 第1~第2間	土師質		2.9	0.5		おはじき
	969	西1区 第1~第2間	石		2.05	0.4		碁石
	970	東A-2 表土層	染付		2.8	0.7		ふた(?)
	971	西2区 SD01北	土師	1.5	4.15	0.4		
	972	東 山電高架 第2次確認Aトレ Ⅲ区西端 江戸下層 構内最下層	土師	1.85	5.0	0.45		
973	中SK1072 北西ブロック	施釉	1.25	3.55	0.5			

玩具類

図面	番号	出土遺構	材 質	最大高 (cm)	最大幅 (cm)	最大厚 (cm)	成形方法	備 考
76	974	東 包含層	土師質		4.25	1.05		面子
	975	SD3011	土師質		4.6	1.1		泥面子
	976	西 包含層	白磁	1.5	2.5	0.25		紅皿
	977	中 包含層	白磁	1.0	2.1	0.35		紅皿
	978	〃	白磁	1.1	2.5	0.3		紅皿
	979	中 SG2101	土師質	1.75	3.9	0.5		椀
	980	中 SG2101	施陶	2.6	3.9	0.4		椀
	981	東 SD2002	土師質	3.2	3.5	0.4		壺
	982	中 SK2124	土師質	4.7	3.9	0.4		壺
	983	西 1区 瓦溜SK2505	施陶	3.95	2.7	0.3		壺
	984	中A SK2402	施陶	4.1	3.7	0.25		壺
	985	西 包含層	施陶	8.1	3.35	0.35		
77	986	東 8トレンチ SK2003	施陶	1.2	5.9	1.5		煙管
	987	西 包含層	施陶	3.6	5.3	0.5		茶瓶
	988	東 包含層	土師	1.45	3.9			
	989	中 SG2101	土師	5.6	7.1	0.4		
	990	東 包含層	施陶	3.6	4.65	0.35		
	991	東 盛土層	土師質	1.3	5.5	3.5		
	992	東 SK2004	施陶	4.3	9.1	0.9		すり鉢
	993	東 包含層	陶	4.1	5.9	1.1		土捶
	994	東 SW2001	陶	4.5	6.05	1.3		土捶
	995	西 1区 北側サブトレ	陶	4.2	5.4	1.3		土捶
996	東 SD2002 第7トレンチ	陶	4.4	4.3	1.4		土捶	

軒丸瓦

図面	番号	出土遺構	瓦当径	巴		珠文		文様区	周縁		瓦当 厚さ	備考
				径 a	巴	数	径		径 b	幅		
78	997	SD2012	13.2	5.45	左	16	1.05	8.5	2.15	0.8	1.85	
	998	SD2013	13.85	6.75	左	11	1.05	9.7	1.9	0.35	1.45	
	999	SD2013	14.8	6.65	左	13	1.25	9.9	2.25	0.55	2.1	
	1000	SD2013	13.55	5.9	左	16	1.2	9.05	2.1	0.7	1.75	
	1001	SD2013	14.0	5.9	左	13	1.4	9.25	2.2	0.75	1.85	
	1002	SD3101	(14.8)	(6.8)	右	(13)	1.15	(10.9)	2.1	0.75	(1.85)	
	1003	SD3101	13.35	5.8	左	16	1.3	9.05	2.0	0.8	1.65	
	1004	SD3101	12.95	4.9	左	13	1.15	8.0	1.9	0.75	1.8	
79	1005	SD2101	13.45	6.2	左	12	1.2	9.5	1.9	0.55	1.75	
	1006	SD2101	13.8	5.95	左	16	1.15	9.2	2.1	0.7	1.7	
	1007	SE2102	13.05	5.4	左	16	1.2	8.95	1.9	0.85	1.85	
	1008	SK2156	13.45	6.25	左	13	1.2	9.3	1.9	0.75	1.65	
	1009	SD2401	13.5	6.5	左	16	1.25	10.1	1.65	0.45	1.65	
	1010	SD3501	12.9	5.85	左	10	1.3	9.2	1.65	0.6	1.4	
	1011	SK2501	13.1	7.6	左	12	0.75	9.9	1.5	2.05	2.05	
	1012	SK2502	13.6	5.9	左	(13)	1.4	9.25	1.95	1.5	1.5	
80	1013	西包含層	13.6	6.0	左	16	1.15	9.15	2.1	1.6	1.6	
	1014	〃	13.1	5.85	左	16	1.25	8.9	2.0	1.9	1.9	
	1015	〃	14.25	5.95	左	13	1.3	9.3	2.3	1.8	1.8	
	1016	〃	13.2	5.8	左	13	1.25	9.6	1.95	1.85	1.85	
	1017	〃	12.75	5.7	左	14	1.0	8.85	1.75	1.35	1.35	
	1018	〃	13.6	7.2	左	11	0.8	10.15	1.65	0.85	1.95	
	1019	〃	13.5	5.9	左	16	1.2	9.3	2.1	0.65	1.7	
	1020	SD3505	13.1	5.8	左	16	1.2	9.3	1.95	0.75	1.65	
81	1021	SK3528	(16.3)	(9.5)	左	(16)	1.0	(12.4)	2.15	0.8	(3.05)	
	1022	SD3202	(10.45)					7.3	1.7	0.15	/	
	1024	SD3501	8.2								1.3	菊花16枚
	1025	西包含層	(8.9)								(1.3)	菊花16枚
	1026	西包含層	19.0					13.8	2.3	1.2	2.2	桐

軒平瓦・軒棧瓦

番号	出土遺構	垂れ区									小巴					備考	
		垂れ長	文様区長	文様区幅	外幅区上	外幅区下	脇幅区左	脇幅区右	周縁高	瓦当	直径	文様区径	周縁幅	周縁高	珠数		巴
1023	SK2502	4.1	2.15	(2.05)	0.95	0.8	0.5	—	0.65	(1.15)	7.1	5.0	1.0	0.3		右	
1027	SD3101	3.25	1.7	11.8	0.7	0.6	(7.0)	5.2	0.45	1.65							
1028	SD3101	3.8	1.75	(7.6)	0.95	0.85	—	5.5	0.4	1.3							
1029	SK2156	3.4	1.2	(8.2)	0.7	0.75	—	6.1	0.3	1.25							
1030	SK2417	3.85	2.3	(10.45)	0.6	0.7	4.2	—	0.3	1.65							
1031	SK2502	4.1	2.2	13.3	0.75	0.9	3.5	2.7	0.35	1.35							
1032	SK2502	3.95	2.15	12.9	0.75	0.9	5.8	5.0	0.65	1.6							
1033	SK2502	3.9	2.1	13.7	0.65	0.85	—	2.4	0.4	1.4							
1034	SK2502	4.3	2.25	13.65	0.75	1.0	2.9	3.5	0.25	1.25							
1035	SK2502	3.65	2.0	12.85	0.8	0.7	2.8	2.5	0.35	1.35							
1036	SK2502	4.0	2.25	12.6	0.95	0.7	4.3	3.75	0.35	1.2							
1037	SK2502	3.8	2.2	13.1	0.8	0.75	4.8	4.5	0.45	1.5							
1038	SE2102	3.5	1.9	(5.1)	0.7	0.55	4.8	—	0.7	1.45							

汽車茶瓶

図面	番号	種別	器種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備考
84	1039	施釉陶器	蓋	7.2	1.6	つまみ部貼り付け、外面露胎、底部回転糸切り 外面：体部 回転ナデ 釉：10Y7/2	
	1040	施釉陶器	蓋	7.2	1.7	つまみ部貼り付け、外面露胎、底部回転糸切り 外面：体部 回転ナデ 釉：透明釉	
	1041	無釉陶器	蓋	7.1	1.5	つまみ部貼り付け、外面底部回転糸切り 内外面：体部 回転ナデ	
	1042	施釉陶器	蓋	7.4	—	外面底部回転糸切り 外面：体部 回転ナデ 釉：7.5GY8/1	釉刷毛塗り
	1043	施釉陶器	蓋	7.1	1.7	外面底部回転糸切り、外面・内面端部露胎 外面：体部 回転ヘラケズリ 内面：体部 回転ナデ 釉：7.5YR7/3	
	1044	施釉陶器	椀	6.1	3.7	外面体部下位～高台部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：透明釉	
	1045	施釉陶器	椀	5.9	3.4	外面体部下位～高台部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：透明釉	
	1046	施釉陶器	椀	5.9	3.9	外面体部下位～高台部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：10YR8/6	
	1047	施釉陶器	椀	5.6	3.6	口縁端部・外面体部下位～高台部露胎 外面：体部下位～高台部 回転ヘラケズリ 釉：2.5Y8/2	
	1048	施釉陶器	茶瓶	8.0	6.9	内面・外面体部下半～底部露胎、注口部穿孔（1孔） 外面：体部下位～底部 回転ヘラケズリ 釉：透明釉	

図面	番 号	種 別	器 種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備 考
84	1049	施釉陶器	茶瓶	8.0	7.4	内面・外面体部下半～底部露胎、 注口部穿孔（1孔） 外面：体部下位～底部 回転ヘラ ケズリ 内面：回転ナデ 釉：透明釉	
	1050	施釉陶器	茶瓶	8.1	6.7	内面・外面体部下半～底部露胎 注口部穿孔（1孔） 外面：体部下位～底部 回転ヘラ ケズリ、体部上半 鉄絵（？） 内面：回転ナデ 釉：透明釉	
	1051	施釉陶器	茶瓶	8.3	7.4	内面・外面体部下半～底部露胎、 注口部穿孔（1孔） 外面：体部下位～底部 回転ヘラ ケズリ 内面：回転ナデ 釉：透明釉	
	1052	施釉陶器	茶瓶	8.0	7.4	内面・外面体部下半～底部露胎、 注口部穿孔（1孔） 外面：体部～底部 回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ 釉：7.5YR6/3	
	1053	施釉陶器	茶瓶	8.4	7.9	内面・外面体部下半～底部露胎、 注口部穿孔（1孔） 外面：体部～底部 回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ 釉：7.5YR6/3	
	1054	無釉陶器	茶瓶	(8.5)	7.2	注口部穿孔（4孔） 外面：回転ナデ 内面：回転ナデ	
	1055	施釉陶器	茶瓶	7.8	7.2	内面・外面体部下半～底部露胎 注口部穿孔（1孔） 外面：体部～底部 回転ヘラケズリ 内面：回転ナデ 釉：10Y8/2	
	1056	施釉陶器	茶瓶	8.0	6.7	内面・外面体部下位～底部露胎、 注口部穿孔（1孔）、外面底部周縁 熔融物付着 外面：体部下半～底部 回転ヘラ ケズリ、体部 鉄絵「まいはら」 ・「米原」 内面：回転ナデ 釉：N8/	

図面	番 号	種 別	器 種	口径cm	器高cm	成形・調整技法の特徴、文様	備 考
84	1057	施釉陶器	茶瓶	8.4	7.6	外面体部下位～底部露胎 外面：体部下半～底部 回転ヘラ ケズリ、体部 鉄絵「神戸」・「自 由亭」 内面：回転ナデ 釉：2.5Y8/4	
	1058	施釉陶器	茶瓶	8.4	7.7	外面体部下位～底部露胎 外面：体部下半～底部 回転ヘラ ケズリ、体部 鉄絵「大垣」・「を はがき」 内面：回転ナデ 釉：5YR7/3	
	1059	施釉陶器	茶瓶	8.4	7.6	外面体部下位～底部露胎 外面：体部下半～底部 回転ヘラ ケズリ、体部 鉄絵「ひろしま」 内面：回転ナデ 釉：5YR7/3	
	1060	施釉陶器	茶瓶	9.0	7.0	外面体部下位～底部露胎 外面：体部下半～底部 回転ヘラ ケズリ、体部 鉄絵「大坂」・「ロ ロさか」 内面：回転ナデ 釉：透明釉	

図面	番号	地区	遺構	器種	口径 (cm)	胴径 (cm)	器高 (cm)	備考
90	1061	西中ノ町	攪乱層	ガラス瓶	—	3.2	(15.0)	「みかん水」、底部「○」に「三」、青色ガラス
	1062	西中ノ町	攪乱坑	ガラス瓶	—	3.4	(12.8)	「みかん水」、青色ガラス
	1063	西中ノ町	攪乱層	ガラス瓶	1.4	4.4	16.1	
	1064	西中ノ町	遺構面上	ガラス円板	5.8	—	0.75	錨印
	1065	西中ノ町	S G2501	ガラス瓶	1.6	2.95	8.7	表「エスヨシユム丁幾」、裏「木村商會」、透明ガラス
	1066	西中ノ町	攪乱坑	ガラス瓶	1.7	4.0	10.3	「薬液ハルナー」、緑色ガラス
	1067	東中ノ町	攪乱層	ガラス瓶	2.8	4.8	12.5	表「明石牛乳株式會社」、裏「蒸気消毒全乳」、透明ガラス
	1068	中ノ町A	S K2148	弥生土器甕	—	—	(3.3)	底径3.0cm
	1069	中ノ町A	S K2148	弥生土器甕	—	—	(2.0)	底径2.4cm
	1070	中ノ町A	S K2148	弥生土器甕	—	—	(2.9)	底径4.1cm
	1071	東中ノ町	7トレ下層	弥生飯蛸壺	4.9	6.5	9.85	穿孔1か所
	1072	東中ノ町	7トレ下層	弥生飯蛸壺	—	6.6	(6.9)	
	1073	東中ノ町	7トレ下層	弥生土器壺	—	—	(4.5)	
	1074	中ノ町A	S E2101	須恵器鉢	—	—	(3.2)	東播系須恵器
	1075	西中ノ町	1区4層	須恵器皿	8.2	—	1.3	東播系須恵器、底径4.75cm
	1076	西中ノ町	1区4層	須恵器碗	—	—	(3.5)	東播須恵器、底径(5.8)cm

木製品

図面	番 号	登録番号	種 別	地 区	遺 構	法 量 (cm)
86	W 1	152	漆器蓋	西中ノ町	S K 2502	—
	W 2	169	漆器	中ノ町	—	—
	W 3	239	漆器椀	中ノ町B	S K 3208	径12.0 高3.2
	W 4	128	漆器蓋	西中ノ町	S K 2501	径10.3 高3.2
	W 5	180	漆器椀	中ノ町	—	径 9.4 高2.8
	W 6	149	漆器杯	西中ノ町	S K	径 6.5 高1.2 高台高0.3
	W 7	130	漆器杯	西中ノ町	S K 2509	径 7.3 高1.7 高台高0.5
	W 8	150	漆器杯	西中ノ町	S K	径11.2 高2.1 高台高0.5
	W 9	144	漆器椀	西中ノ町	S D 3501	径13.3 高9.2 高台高8.0
	W 10	143	漆器椀	西中ノ町	S D 3501	径13.9 高9.3 高台高3.1
	W 11	145	漆器椀	西中ノ町	S D 3501	
	W 12	146	漆器椀	西中ノ町	S D 3501	
	W 13	156	漆器椀	西中ノ町	S D 3501	
	W 14	154・155	漆器椀	西中ノ町	S D 3501	高台高1.2
	W 15	165	漆器椀	東中ノ町	S D 2013	
	W 16	161	漆器椀	東中ノ町	S D 3001	高台高1.0
	W 17	160	漆器椀	中ノ町B	S K 3208	高台高0.7
	W 18	237	漆器椀	中ノ町B	S K 3208	
	W 19	148	漆器椀	西中ノ町	S K 3528	高台高0.5
	W 20	134	漆器椀	西中ノ町	S D 3501	
	W 21	172	漆器椀	中ノ町A	S K 2129	径11.6 高3.4 高台高0.5
87	W 22	25	下駄	西中ノ町	S D 2505	長21.6
	W 23	220	下駄	中ノ町B	S K 3208	長21.2
	W 24	103	下駄	西中ノ町	—	
	W 25	221	下駄	中ノ町B	S K 3208	
	W 26	4	下駄	東中ノ町	S K 2011	
	W 27	223	下駄	中ノ町B	S K 3208	長21.1
	W 28	227	下駄	中ノ町B	S K 3208	長21.1
88	W 29	222	下駄	中ノ町B	S K 3208	長20.9
	W 30	224	下駄	中ノ町B	S K 3208	

図面	番 号	登録番号	種 別	地 区	遺 構	法 量(cm)
88	W 31	179	下駄	中ノ町	—	長16.2
	W 32	226	下駄	中ノ町B	S K3208	長21.7
	W 33	97	下駄	西中ノ町	S K3518	長20.9
	W 34	177	下駄	中ノ町D	S K2407	
	W 35	115	下駄	中ノ町	S D2401	長20.9
89	W 36	119	下駄	西中ノ町	S D3501	長21.2
	W 37	178	下駄	中ノ町A	S E2102	
	W 38	225	下駄	中ノ町B	S D3202	
	W 39	7	下駄	西中ノ町	S G2501	
	W 40	10	下駄	東中ノ町	S G2001	
	W 41	102	下駄	東中ノ町	S G2001	
90	W 42	162	櫛	東中ノ町	S D2001	
	W 43	181	木簡	中ノ町B	S D3202	長(14.4)幅2.5 厚0.6
	W 44	167	桶底部(墨書)	中ノ町A	S D3103	径 13.2
	W 45	117	箸	西中ノ町	S D3501	長 22.9 幅0.8
	W 46	116	箸	西中ノ町	S D3501	長 22.4 幅0.8
	W 47	118	箸	西中ノ町	S D3501	長(12.8)幅0.7
	W 48	127	栓	西中ノ町	S G2501	上端3.4 下端2.6 長7.4
	W 49	229-1	不明	中ノ町B	S D3202	径 4.4 長 5.4
	W 50	229-2	不明	中ノ町B	S D3202	径 4.4 長 6.3
	W 51	125	飾り板	西中ノ町	S G2501	長(6.5)幅 1.8 厚0.5
	W 52	105	飾り板	西中ノ町	S D3501	長(8.8)厚0.5
	W 53	14	飾り板	西中ノ町	S K2501	長 6.9 幅 4.4 厚0.5
	W 54	238	鞘	中ノ町B	S D3202	長(17.7)幅4.1 厚1.3
	W 55	236	鞘	東中ノ町	S K2011	長(14.4)幅2.5 厚(1.7)
W 56	182	不明	中ノ町A	S E2101	径2.5 の円孔、ほぞ長2.5 ~3.0	
91	W 57	21	札	西中ノ町	S D3501	長 8.9 幅 5.8 厚 0.3
	W 58	123	札	西中ノ町	S G2501	長 13.2 幅 3.7 厚 0.4
	W 59	124	建築部材	西中ノ町	S G2501	長 13.2 幅 3.7 厚 0.5
	W 60	104	用材	西中ノ町	S D3501	長 18.7 幅 6.1 厚 1.1

図面	番 号	登録番号	種 別	地 区	遺 構	法 量 (cm)
91	W 61	33	札	東中ノ町	S G2001	長 23.1 幅 4.7 厚 0.6
	W 62	171	漆器盆	中ノ町	—	長 23.6 幅(4.4)厚 0.4
	W 63	100	串	東中ノ町	S D2001	長(18.2)幅 1.2 厚 0.3
	W 64	168	杓文字	中ノ町A	S D3103	長(15.2)厚 0.4
	W 65	121	部材	西中ノ町	S D3501	長(19.8)幅 1.5 厚 1.0 径0.4 の貫通孔
	W 66	106	札	西中ノ町	S D3501	長(16.8)幅 4.4
	W 67	15	建築部材	西中ノ町	S K	長(14.9)幅 8.4 厚 1.0
	W 68	12	桶側板	東中ノ町	S W2001	長(6.5)幅 1.8 厚 0.5
92	W 69	203	水道管継手	東中ノ町	S W2001	円孔径 8.0
	W 70	205	水道管継手	東中ノ町	S W1001	径 13.2 長 17.4 径7.4 5.2 ~5.8 の貫通孔
	W 71	204	水道管継手	東中ノ町	S W1001	径 15.5 長 25.2 円孔径5.6・6.0
	W 72	240	水道管継手	中ノ町B	S W2201	9.3 ×11.3×16.8 円孔径7.5・3.9
	W 73	217	水道管継手	西中ノ町	S W1501	径 25.8 長 28.2 径6 の貫通孔、円孔径5
なし	W 74	129	漆器盤	西中ノ町	S K2509	
	W 75	131	漆器	西中ノ町	S K2501	
	W 76	132	漆器	西中ノ町	S K2501	
	W 77	133	漆器	西中ノ町	S D3501	
	W 78	135	漆器	西中ノ町	—	
	W 79	136	漆器	西中ノ町	—	
	W 80	137	漆器	西中ノ町	—	
	W 81	138	漆器	西中ノ町	—	
	W 82	139	漆器	西中ノ町	S K3517	
	W 83	140	漆器	西中ノ町	—	
	W 84	141	漆器	西中ノ町	S D3506	
	W 85	142	漆器	西中ノ町	S K3518	
	W 86	147	漆器	西中ノ町	S K3506	
	W 87	151	漆器	西中ノ町	S K3506	
	W 88	153	漆器	西中ノ町	S K2502	
	W 89	157	漆器	西中ノ町	S K3534	
	W 90	158	漆器		—	

図面	番 号	登録番号	種 別	地 区	遺 構	法 量 (cm)
なし	W 91	159	漆器	東中ノ町	S K2011	
	W 92	163	漆器	東中ノ町	S K2004	
	W 93	164	漆器		—	
	W 94	166	漆器	東中ノ町	S G2001	
	W 95	170	漆器	中ノ町	—	
	W 96	173	漆器	中ノ町	S E2102	
	W 97	A	漆器		—	
	W 98	B	漆器		—	
	W 99	D-1	漆器		—	
	W100	D-2	漆器		—	
	W101	35	蓋	東中ノ町	S D2013	
	W102	98	曲物	西中ノ町	S K3518	
	W103	3	桶底	東中ノ町	S K2011	
	W104	5	桶底	東中ノ町	—	
	W105	6	桶底	東中ノ町	S G2001	
	W106	8	桶底	東中ノ町	S D2002	
	W107	13	桶底	西中ノ町	S G2501	
	W108	16	桶底	西中ノ町	S G2501	
	W109	19	桶底	西中ノ町	S G2501	
	W110	109	桶底	東中ノ町	S D2013	
W111	113	桶底	西中ノ町	—		
W112	126	桶側板	西中ノ町	S D3506		
W113	219	桶側板	東中ノ町			
W114	122	用材	西中ノ町	S G2501		
W115	176	円盤	中ノ町A	S E2102		
W116	194-1	栓	中ノ町A	S E2101		
W117	194-2	木錘	中ノ町A	S E2101		
W118	231	不明	中ノ町B	S D2201		

金属器

図面	番号	出土遺構	種類	材質	全長	幅	径	厚さ
93	M 1	SD2101	管	鉄	11.1	—	0.2	—
	M 2	—	管	鉄	15.4	—	0.3	—
	M 3	SG2501	管	鉄	15.5	—	0.55	—
	M 4	SD2201	管	銅	—	1.3	—	1.2
	M 5	中包含層	管	鉄	(5.05)	0.8	—	0.15

煙管鷹首

図面	番号	出土遺構	材質	全長	全高	首部長	火皿径	火皿高	接続径	羅尾接続部径	溶接位置
93	M 6	中B包含層	銅	5.1	—	4.0	1.6	0.9	0.7	—	左
	M 7	SK2502	〃	5.1	2.15	4.9	1.5	1.0	0.85	0.9	左
	M 8	東包含層	〃	5.25	1.7	0.8	1.4	0.9	0.8	0.8	左
	M 9	SK2122	〃	7.75	—	—	1.8	1.1	—	1.0	左
	M10	SG2001	〃	5.0	1.8	3.6	1.5	0.95	1.3	0.9	上
	M11	東包含層	〃	6.0	2.2	5.0	1.5	0.9	0.6	0.9	左
	M12	SK2147	〃	—	—	—	1.5	1.05	0.7	—	左
	M13	中A表土層	〃	6.75	2.3	—	1.55	0.9	0.65	1.0	左

煙管吸い口

図面	番号	出土遺構	全長	最大径	羅字接続径	端部径
94	M14	SE3001	6.7	0.95	0.95	0.4
	M15	東包含層	—	—	—	0.4
	M16	東表土層	—	1.0	1.0	—
	M17	西包含層	—	1.0	1.05	0.55
	M18	東包含層	6.85	1.05	1.0	0.55
	M19	SD2013	8.7	1.05	1.0	0.5
	M20	中A包含層	6.75	1.1	1.05	0.35

金属器

図面	番号	出土遺構	種類	材質	全長	幅	径	厚さ	備考
94	M21	西包含層	たばこ入れ	銅	5.9	4.4	—	0.5	
	M22	中A包含層	釣	真鍮	9.55	1.45	—	0.25	
	M23	SD3501	飾り金具	銅	(5.3)	2.2	—	0.05	
	M24	東包含層	〃	銅	4.1	3.1	—	0.1	
	M25	〃	鋌	銅	2.15	—	2.6	0.1	
	M26	〃	輪	銅	—	—	3.05	0.2~0.3	
	M27	〃	飾り金具	真鍮	5.3	2.5	—	0.05	
	M28	SK2505	?		(4.1)	—	2.0	0.1	
	M29	SG3201	飾り金具	鉄	11.85	1.4	—	0.15	
95	M30	東包含層	〃	銅	12.0	4.2	—	0.2	
	M31	SG2001	縁頭	鉄	4.0	2.35	—	0.15	
	M32	東包含層	石突	銅	4.1	1.3	3.15	0.1	
	M33	SK2501	刀	鉄	3.6	2.2	—	0.1	
	M34	東包含層	油注柄	真鍮	7.95	1.2	—	0.2	
	M35	SG2501	油注	銅	9.4	9.7	7.05	0.1	
	M36	SD2321	蓋	銅	1.8	—	9.0	0.1	
96	M37	—	火箸	鉄	23.7	—	0.6~0.2	—	
	M38	西包含層	〃	真鍮	20.0	—	0.5~0.3	—	
	M39	—	〃		18.1	—	0.6	—	
	M40	SD3101	簪		14.5	—	3.5~1.5	—	
	M41	SG2501	おもり	鉛	5.95	—	0.85	—	
	M42	西包含層	釣釘	銅	5.35	—	0.3	—	
	M43	〃	包丁	鉄	(9.8)	(3.85)	—	0.35	
	M44	〃	〃	鉄	19.1	8.3	—	0.3	
97	M45	〃	蹄鉄	鉄	12.4	2.5	—	0.9	
	M46	SD3202	鏝	鉄	14.7	1.5	—	1.6	
	M47	西包含層	〃	鉄	16.0	—	2.1	—	
	M48	東包含層	釘	鉄	12.8	1.5	—	0.7	
	M49	〃	〃	鉄	11.25	1.2	—	0.65	
	M50	SG2501	タガネ	鉄	19.3	2.3	—	0.6	
	M51	西包含層	〃	鉄	26.2	1.1	—	1.3	

銅銭

図面	番号	出土遺構	種類	外径	内径	備考
98	M52	SG2002	寛永通寶	2.5	0.7	「文」
	M53	SD2002	寛永通寶	2.5	0.5	
	M54	〃	寛永通寶	2.5	0.6	
	M55	SB3001	寛永通寶	2.45	0.55	
	M56	〃	寛永通寶	2.45	0.55	
	M57	〃	寛永通寶	2.5	0.6	
	M58	〃	寛永通寶	2.55	0.55	「文」
	M59	〃	寛永通寶	2.5	0.55	「文」
	M60	東包含層	寛永通寶	2.3	0.5	
	M61	〃	寛永通寶	2.5	0.7	
	M62	〃	寛永通寶	2.5	0.5	
	M63	〃	寛永通寶	2.4	0.5	
	M64	〃	寛永通寶	2.5	0.5	
	M65	〃	寛永通寶	2.5	0.6	4箇所穿孔
	M66	SE3001	政和通寶	2.5	0.4	宋銭
	M67	SK2004	寛永通寶	2.5	0.6	
	M68	〃	寛永通寶	2.5	0.6	「文」
	M69	〃	寛永通寶	2.5	0.6	「文」
	M70	〃	寛永通寶	2.5	0.6	「文」
	M71	〃	寛永通寶	2.5	0.55	
	M72	〃	寛永通寶	2.4	0.55	
	M73	〃	寛永通寶	2.4	0.6	
	M74	SD2011	祥符元寶	2.5	0.6	
	M75	中A包含層	寛永通寶	2.2	0.6	
	M76	〃	寛永通寶	2.4	0.6	
	M77	二の丸下	寛永通寶	2.35	0.6	昭和53年度調査分
	M78	〃	道光通寶	2.3	0.6	清公元1821年鑄造 〃
	M79	西包含層	寛永通寶	2.5	0.65	
M80	SG2501	寛永通寶	2.5	0.65	「文」	
M81	中包含層	政和通寶	2.5	0.6		
M82	東包含層	不明	2.1	—		

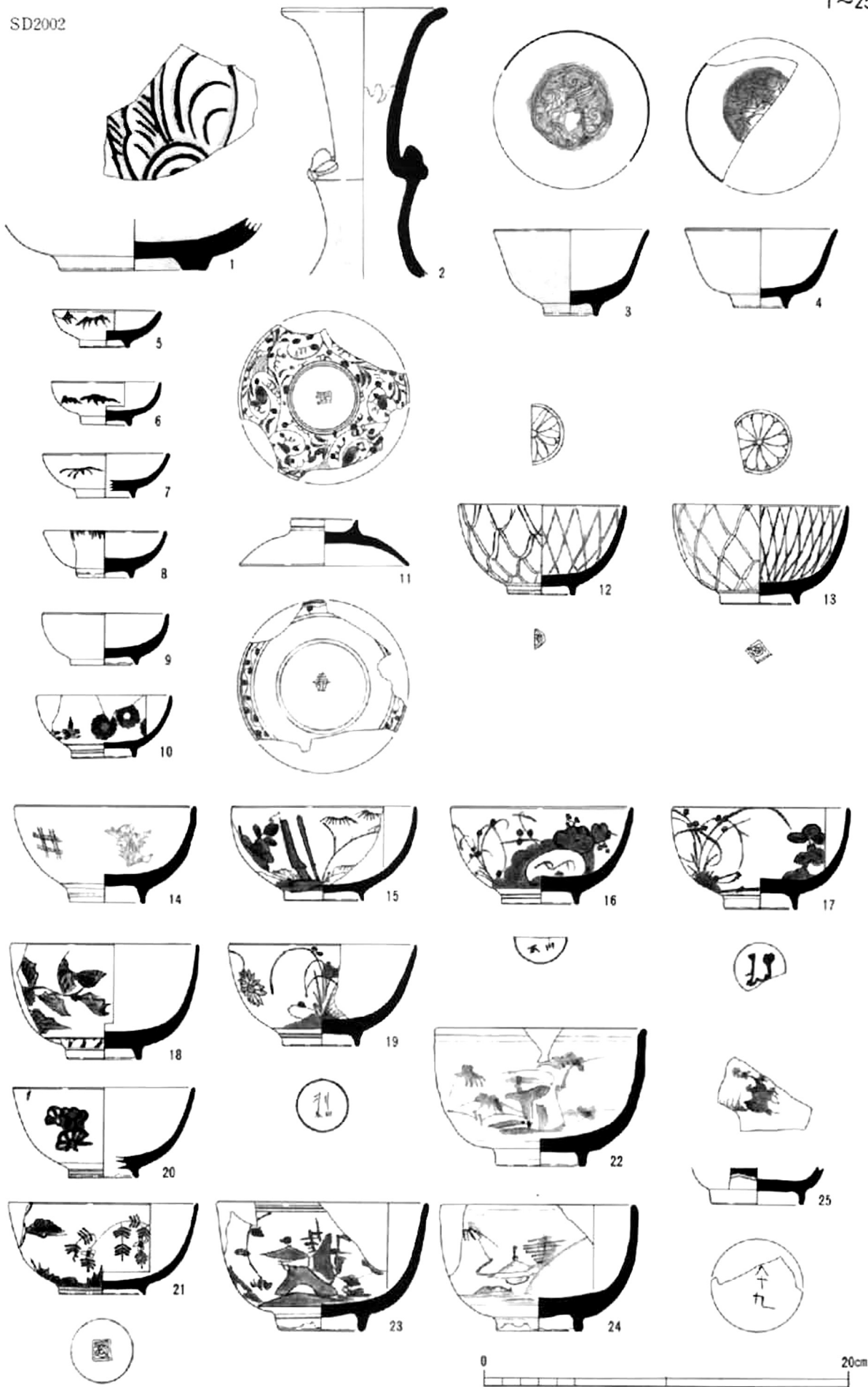
石製品 硯

図面	番号	出土調査区	遺 構	石材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)
99	S 1	東中ノ町	表土層	黒色粘板岩	68.9	32.1	4.8
	S 2	中ノ町A	第1遺構面上黒色土	灰色粘板岩	—	45.7	—
	S 3	西中ノ町	S K2501	白色凝灰岩?	87.9	44.5	14.1
	S 4	中ノ町A	S D3101	灰色粘板岩	151.2	44.1	16.1
	S 5	西中ノ町	包含層	黒色粘板岩	135.9	62.2	—
	S 6	西中ノ町	包含層	白色凝灰岩?	—	66.0	24.9
	S 7	中ノ町A	S D3101	白色凝灰岩?	—	72.2	23.9
	S 8	東中ノ町	S D2002	白色凝灰岩?	—	78.2	22.9
	S 9	西中ノ町	包含層	白色凝灰岩?	170.0	70.5	25.5
	S 10	西中ノ町	S D3001	白色凝灰岩?	—	69.0	25.0
100	S 12	中ノ町A	S K2166	灰色粘板岩	(11.3)	8.6	2.3
	S 13	東中ノ町	S D2002	灰色粘板岩	(13.0)	6.0	1.7
	S 14	東中ノ町	S G2001	灰色粘板岩	(16.0)	5.8	2.0

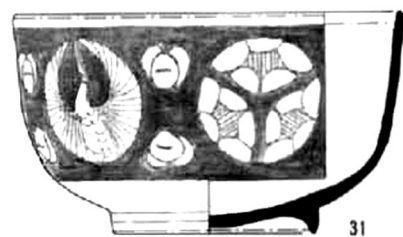
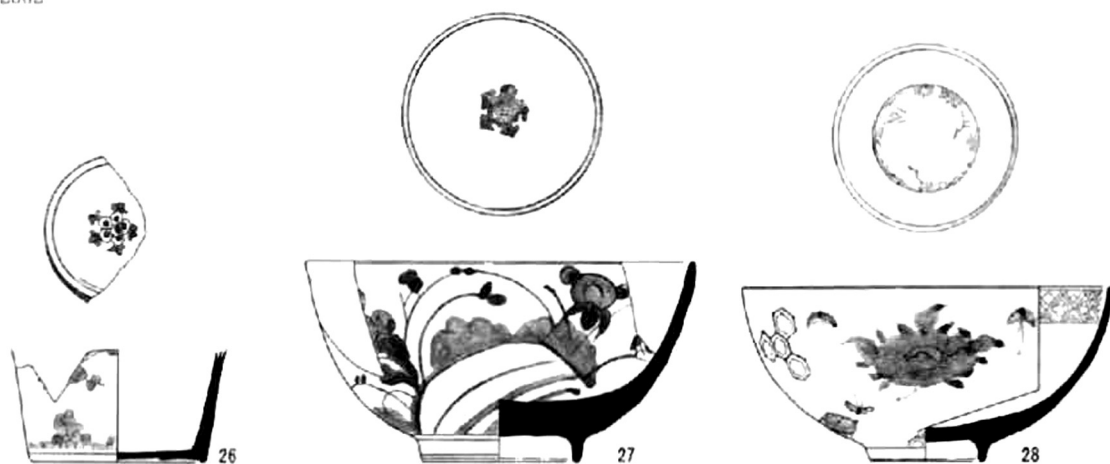
遺物図面

SD2002

1~25

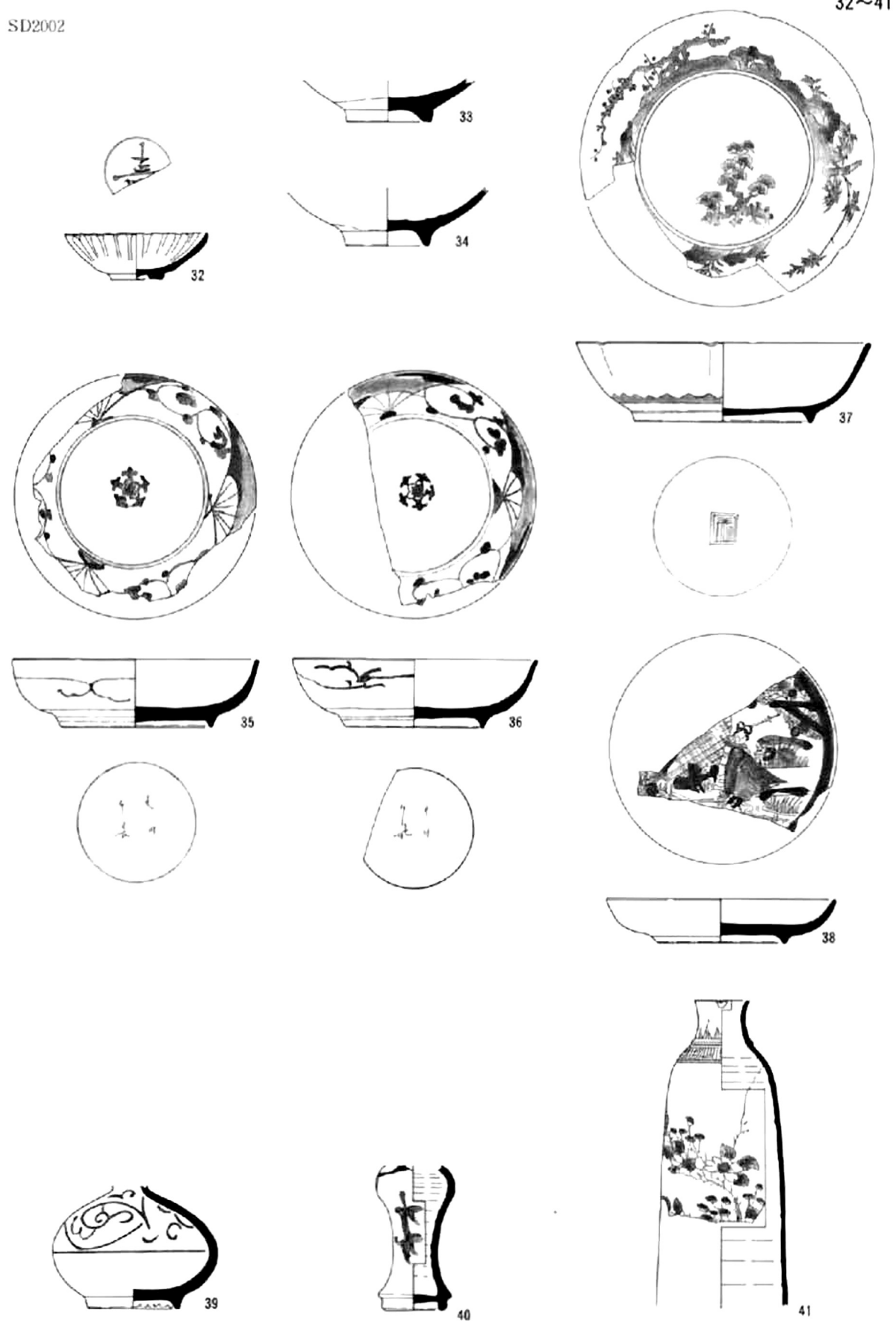


26~31
SD2002



SD2002

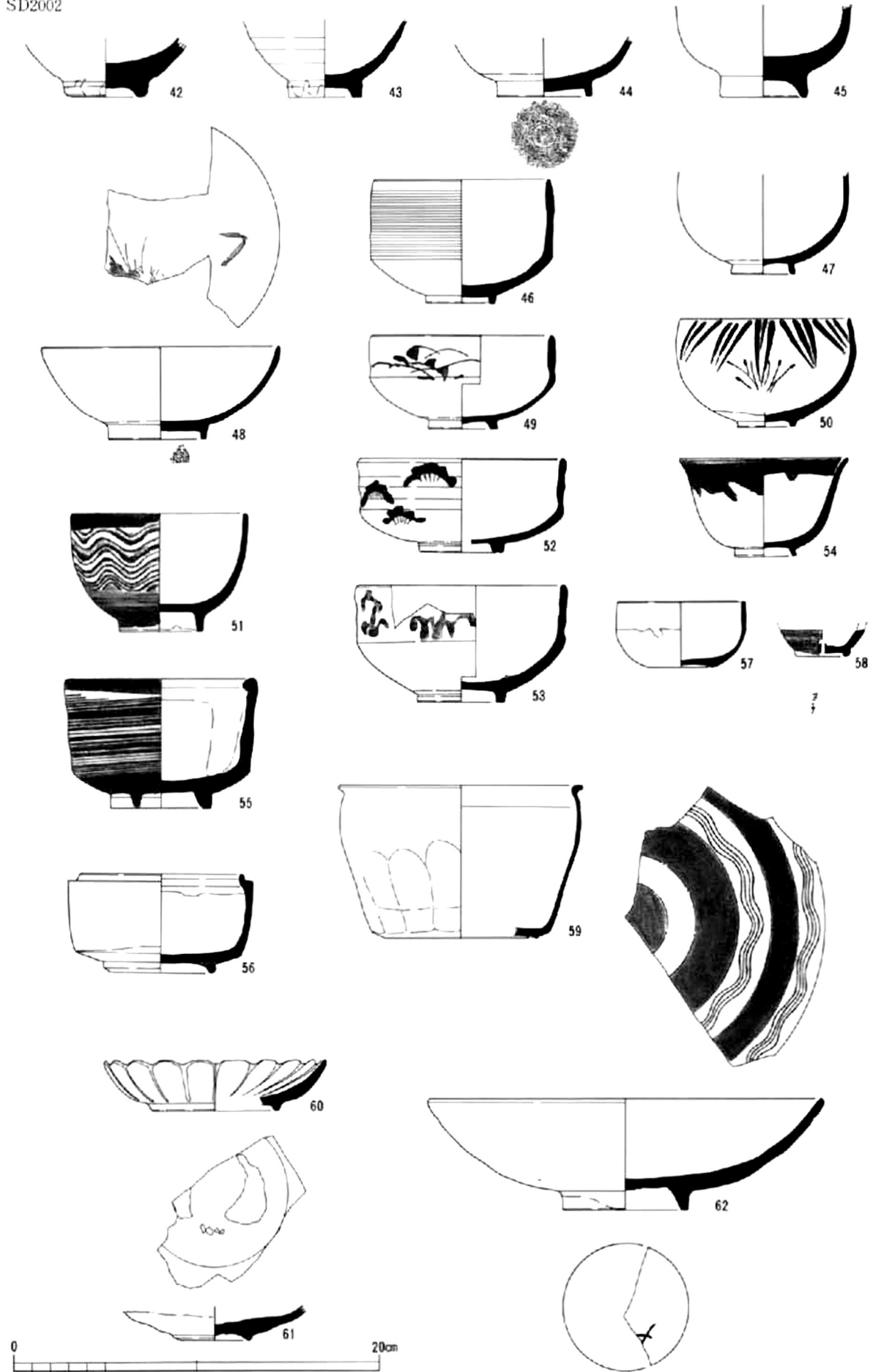
32~41



0 20cm

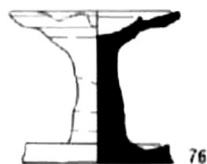
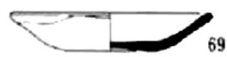
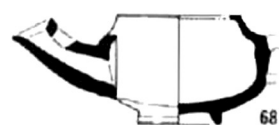
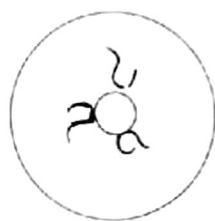
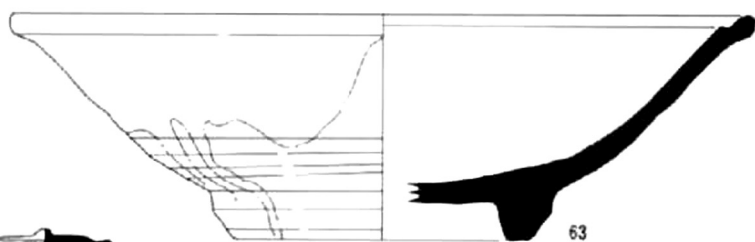
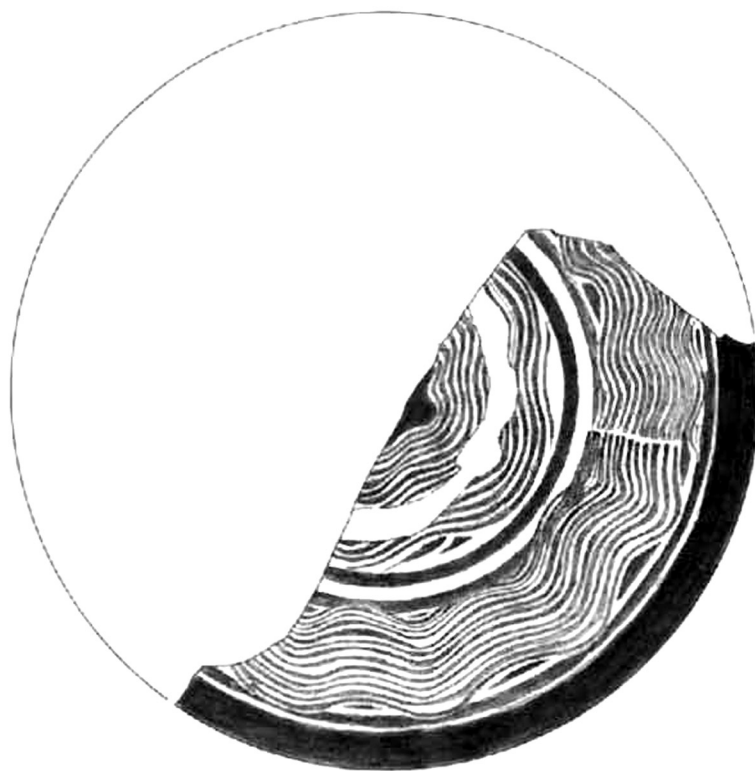
42~62

SD2002

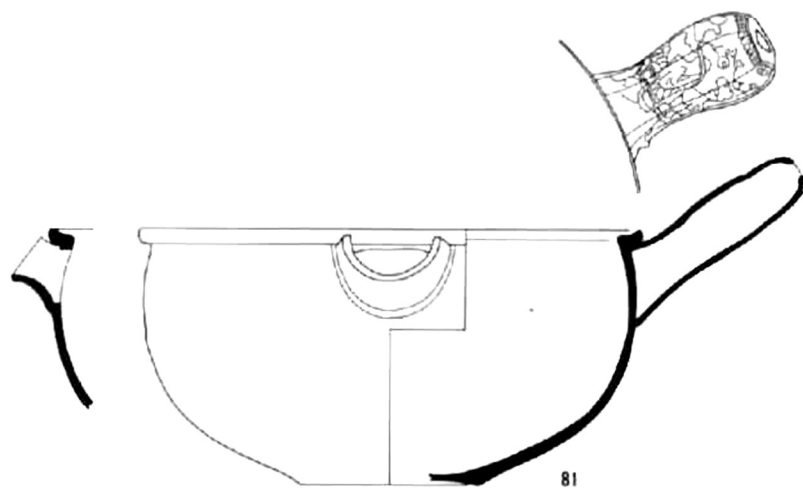
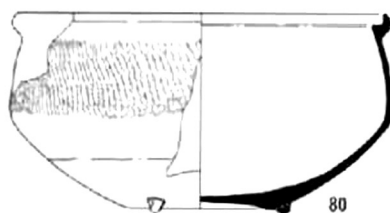
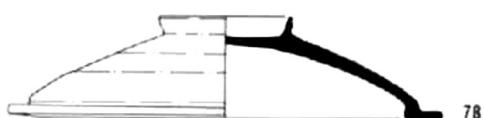
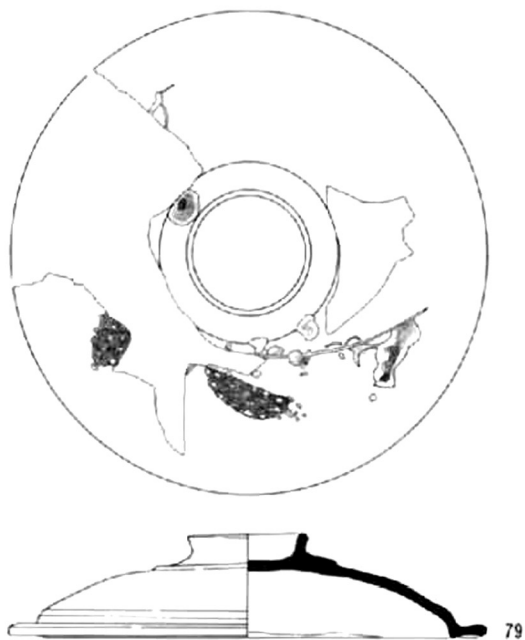
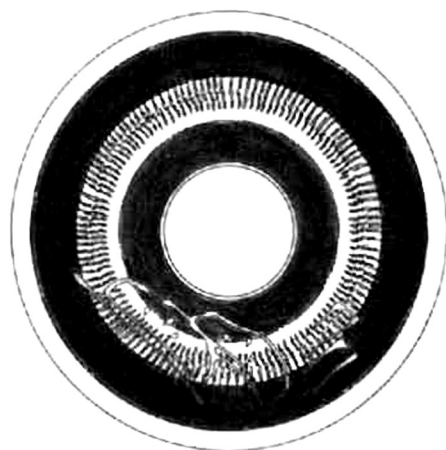
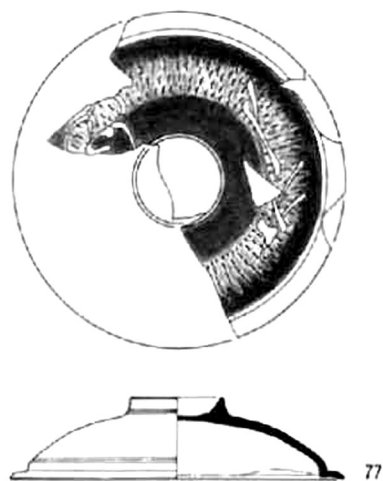


SD2002

63~76



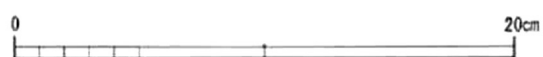
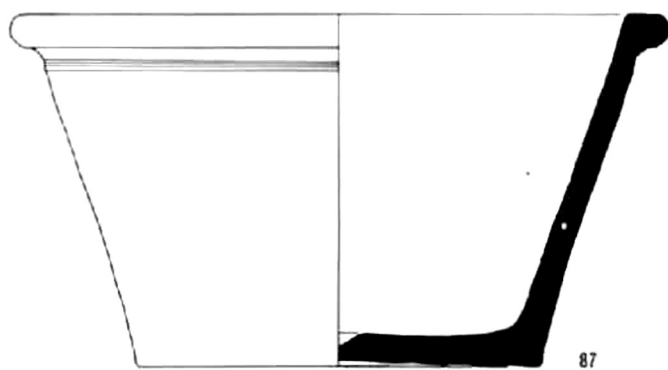
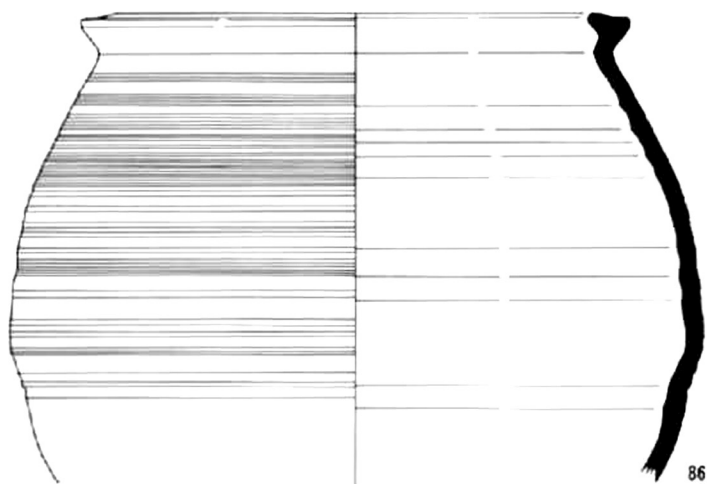
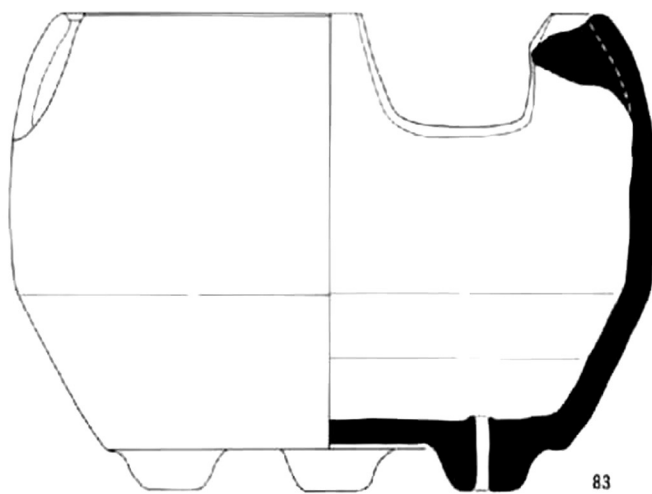
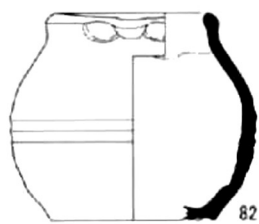
77~81
SD2002



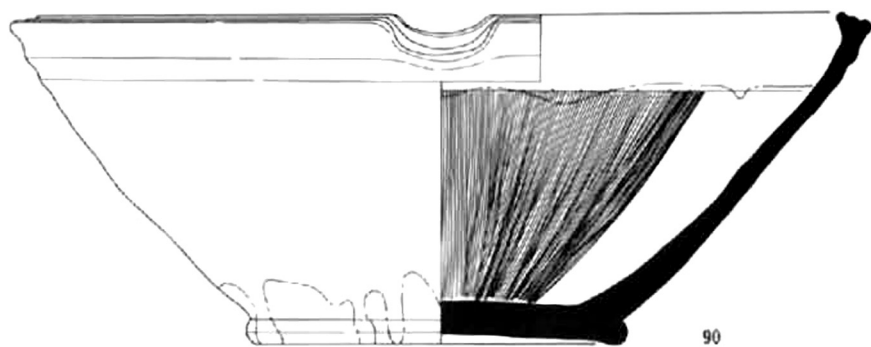
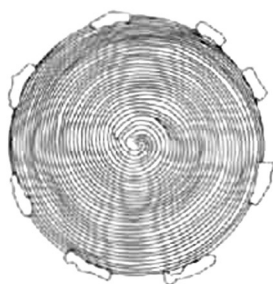
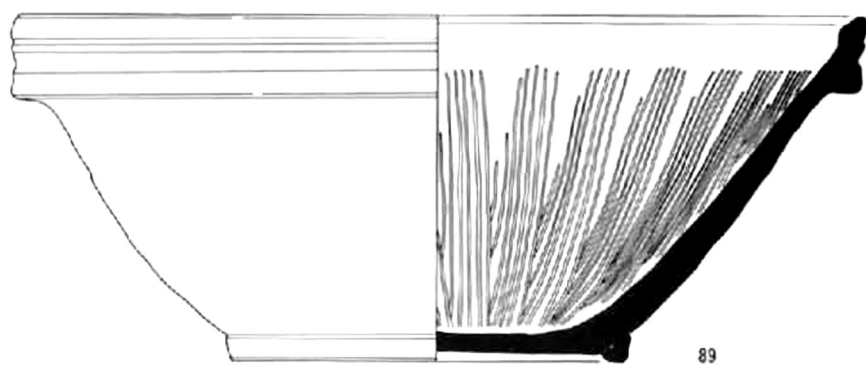
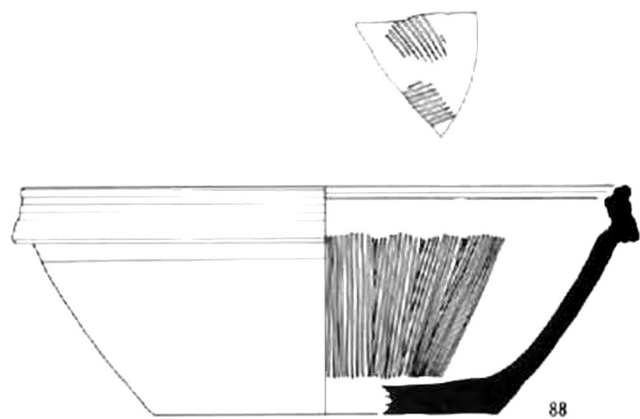
0 20cm

SD2002

82~87

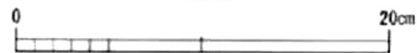
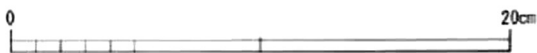
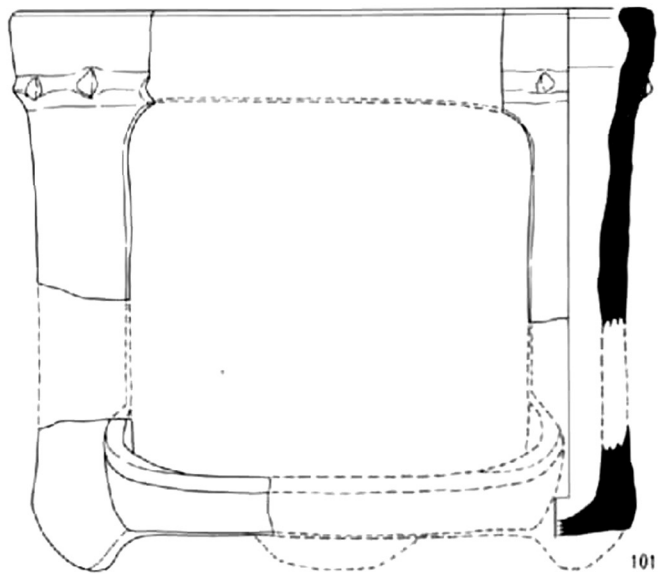
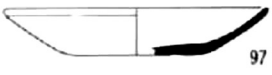
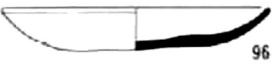
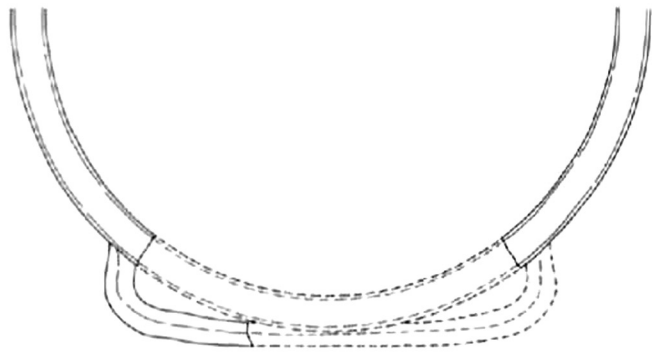
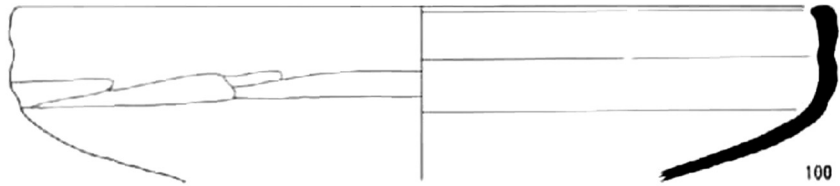
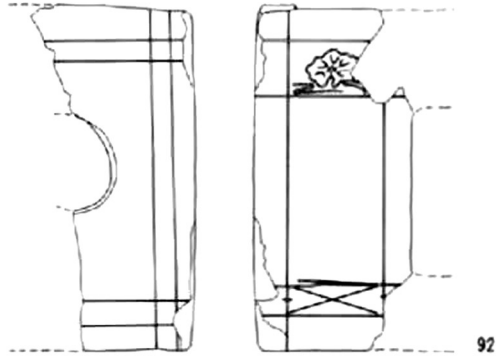
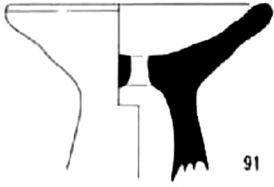


88~90
SD2002

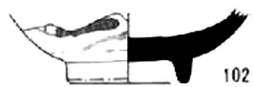


0 20cm

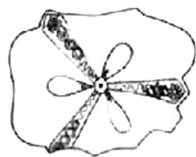
SD2002



102~117
SD3001



102



103



104



105



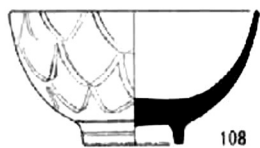
106



107



108



109



110



111



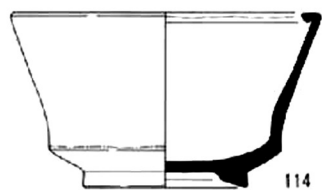
112



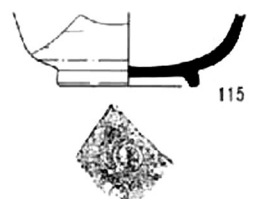
113



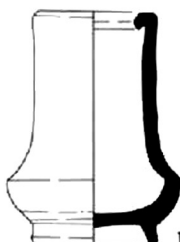
114



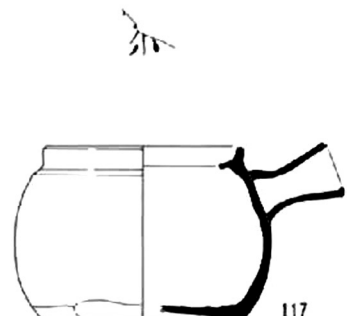
115



116



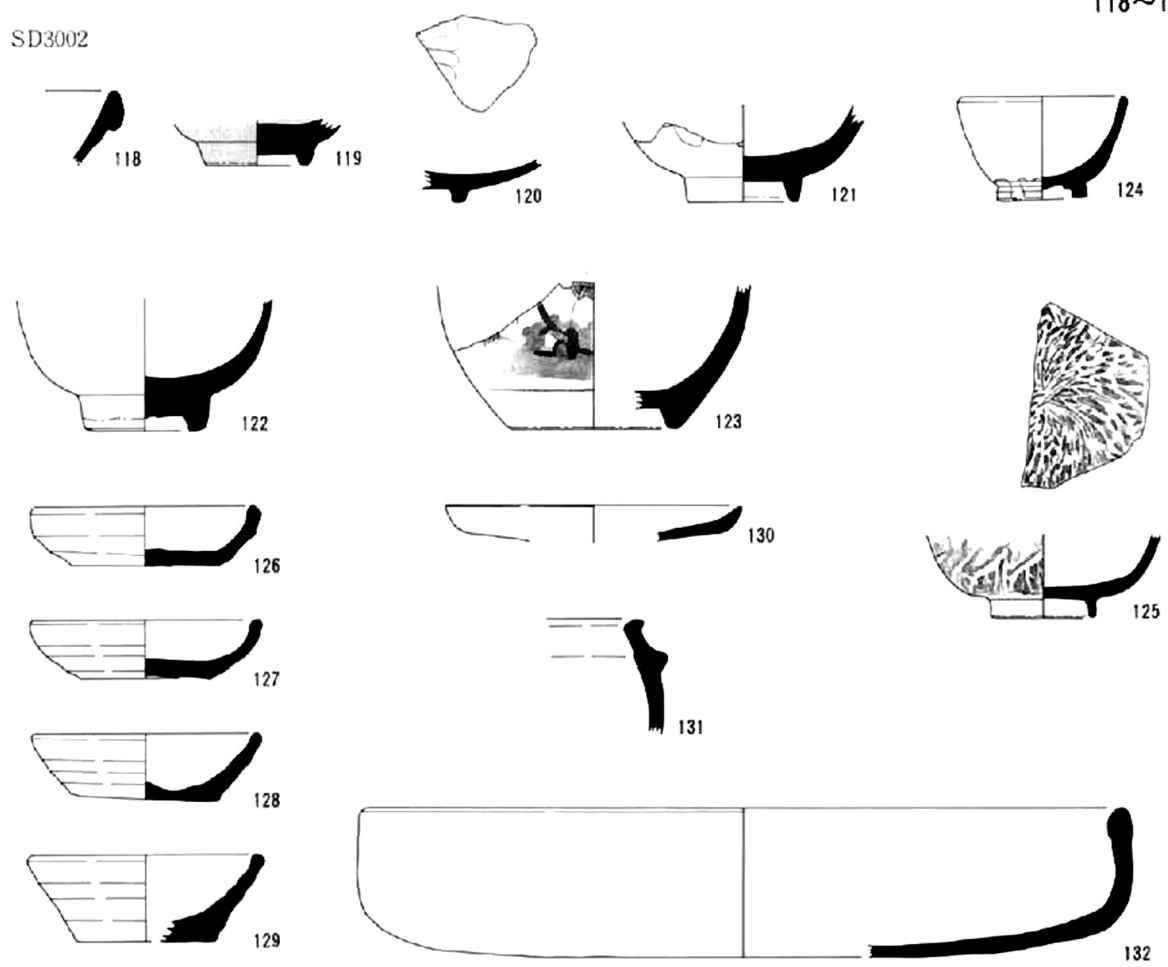
117



0 20cm

118~141

SD3002



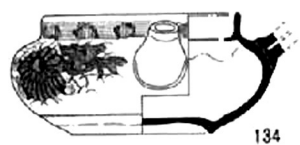
SD4002



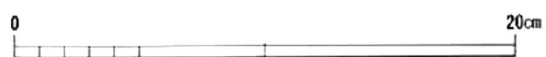
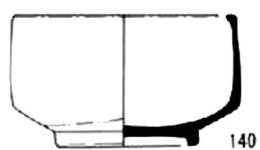
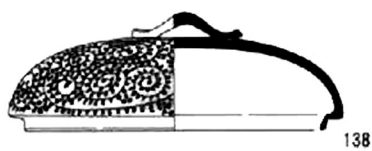
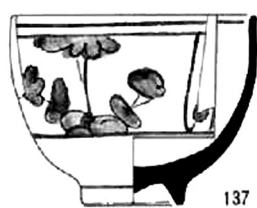
SD2003



SD3004

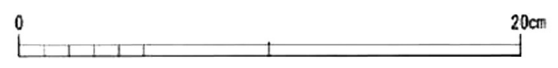
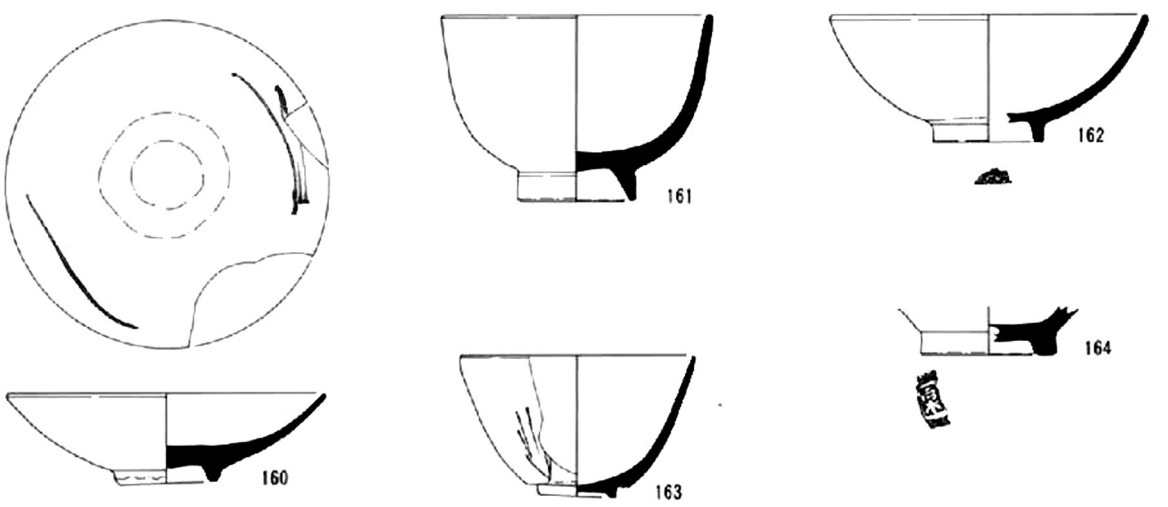
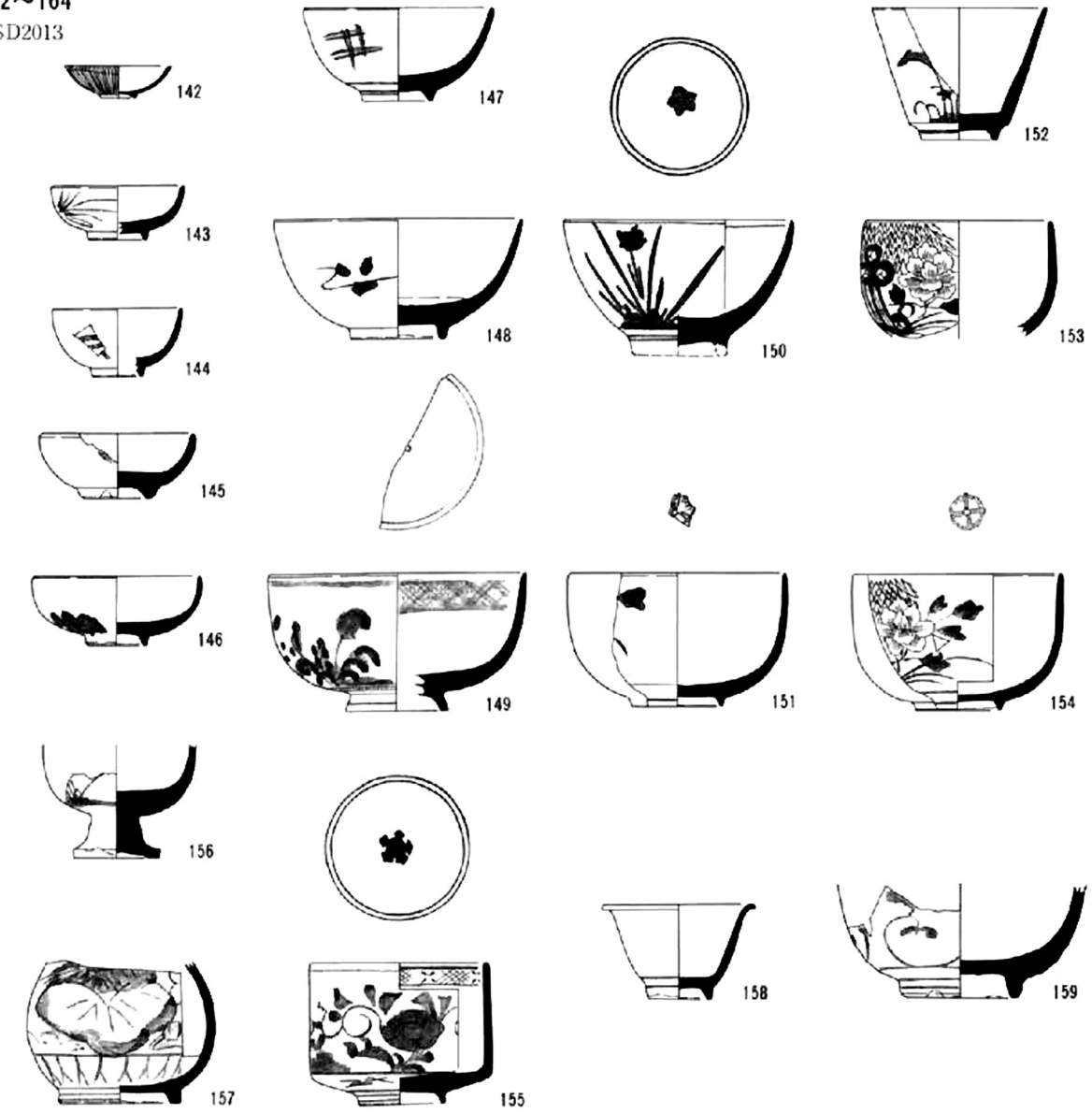


SD2001

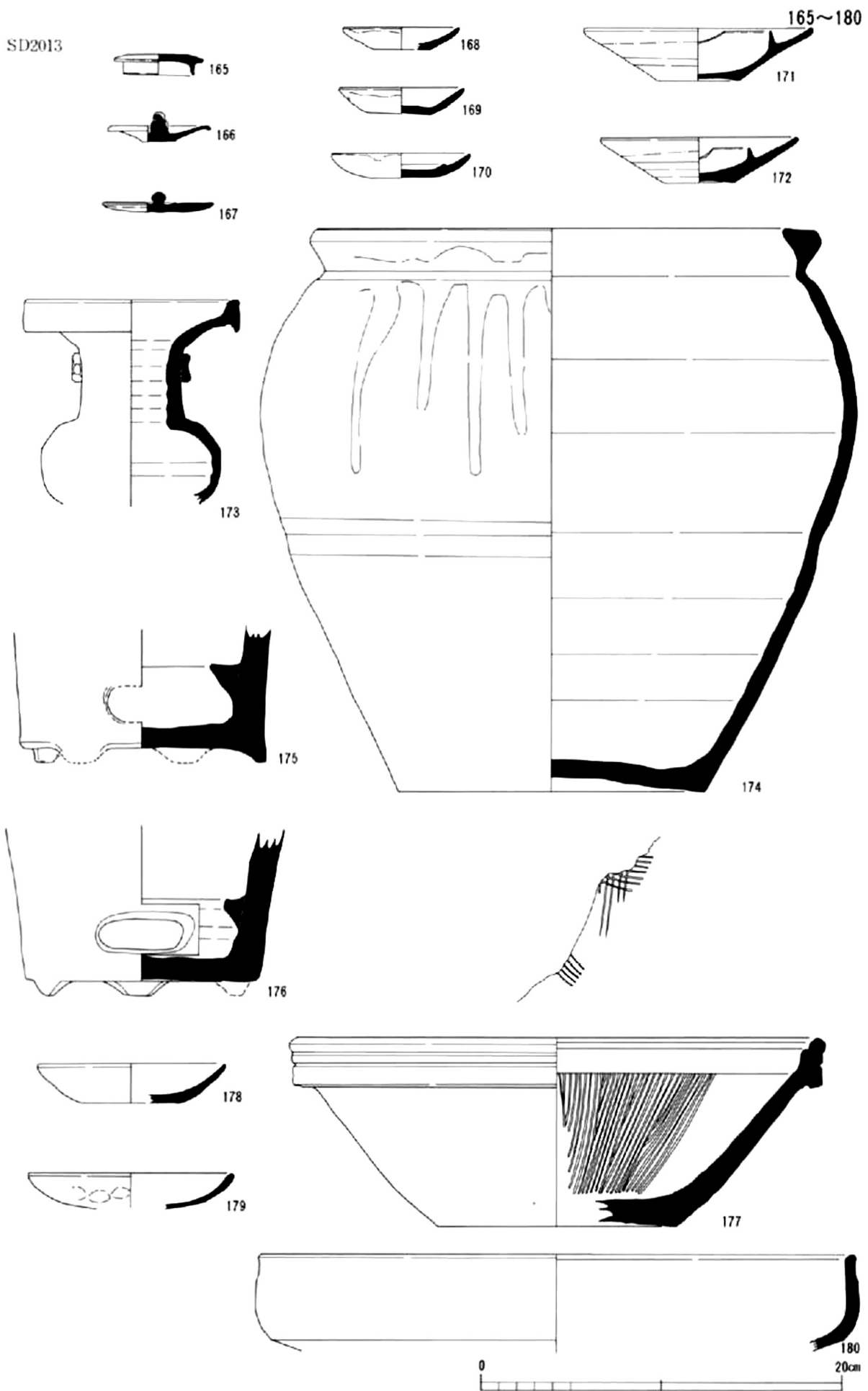


図面 12

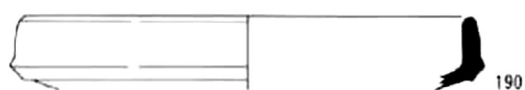
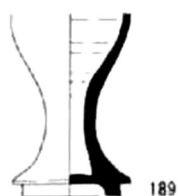
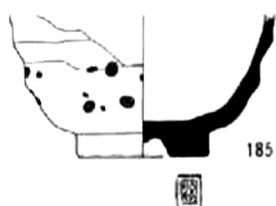
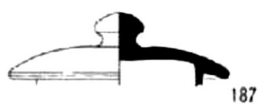
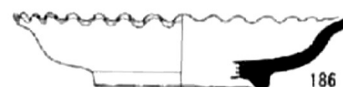
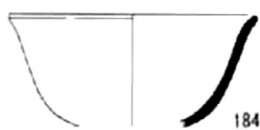
142~164
SD2013



SD2013



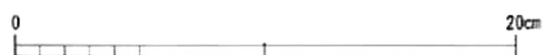
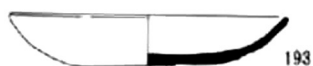
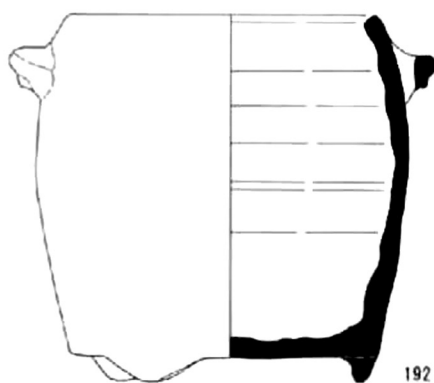
181~193
SD3011



SD3012



SD2005



194~208

SE2001



194



195

SE3001



196



200



197



199



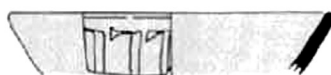
201



198



202



203



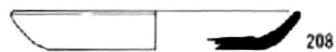
204



205



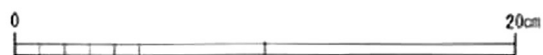
206



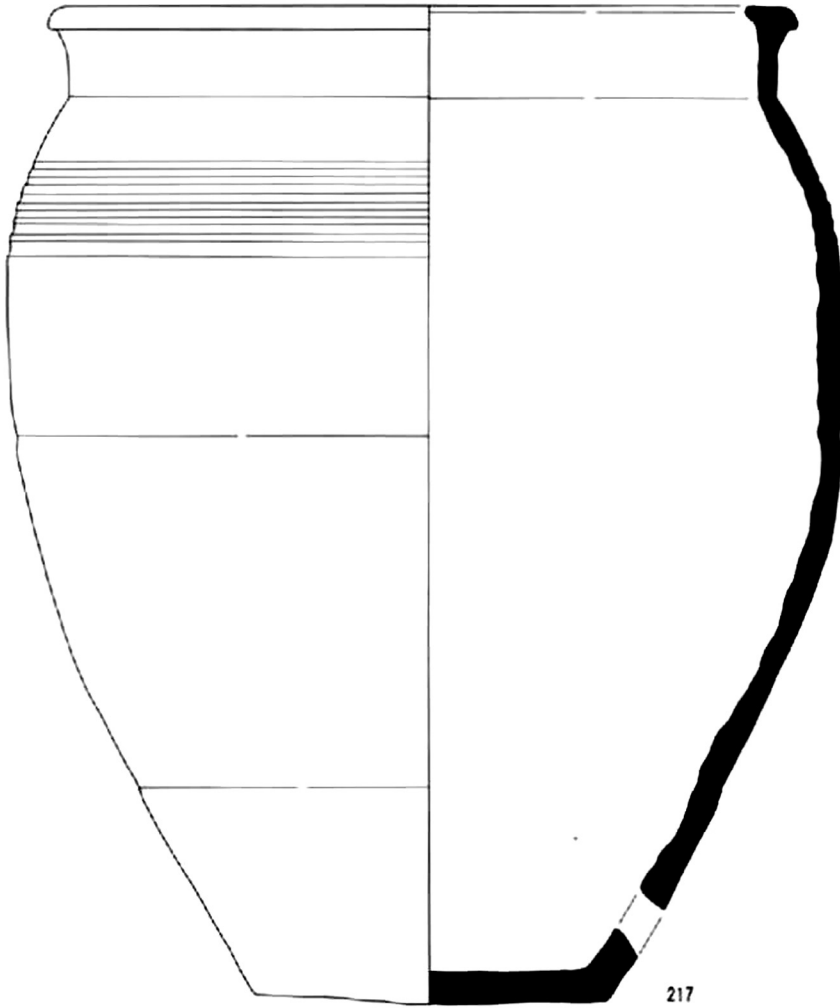
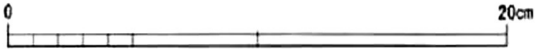
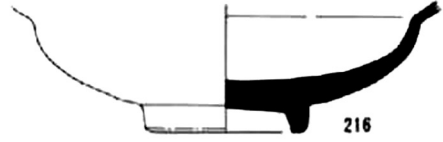
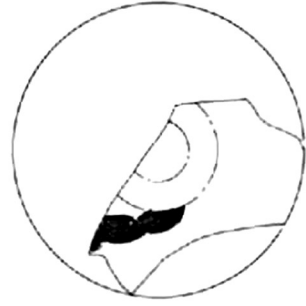
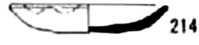
208



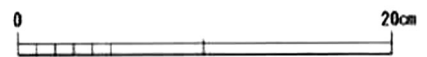
207



209~217
SG2002

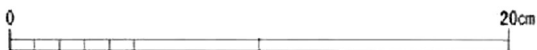
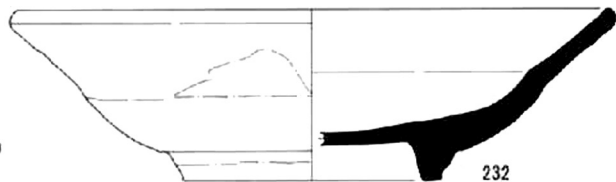
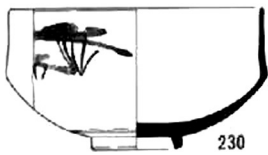
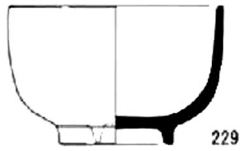
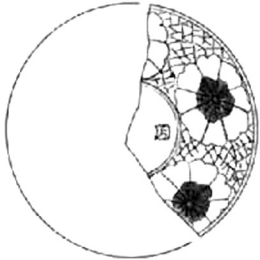
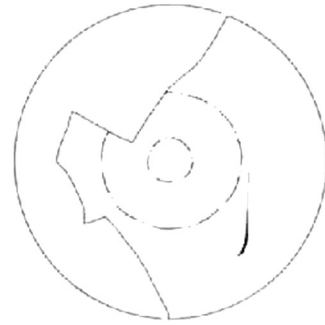
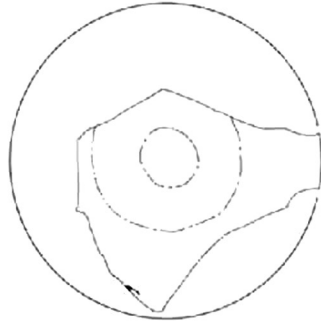
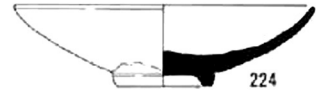
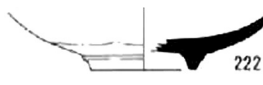
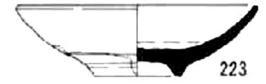
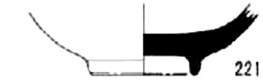
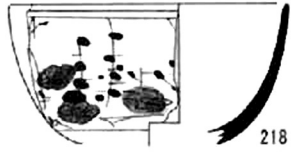


17

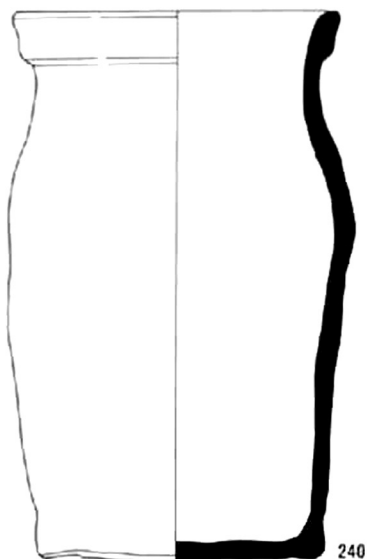
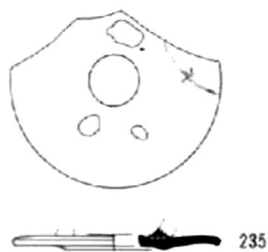
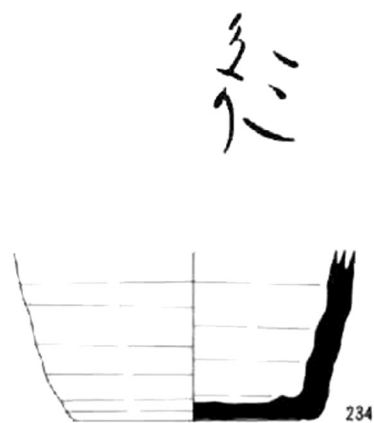
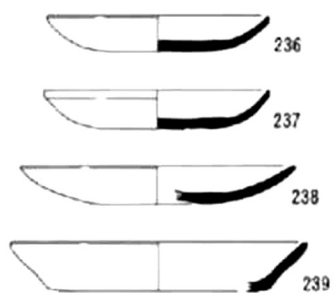
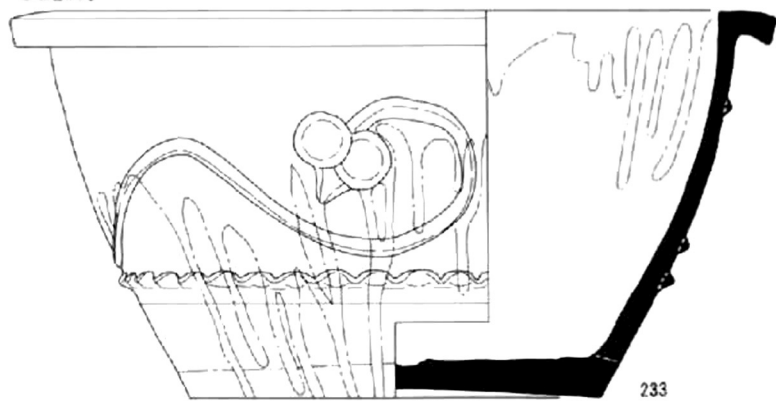


SG2001

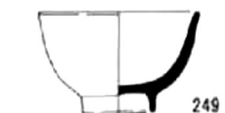
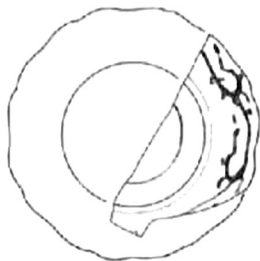
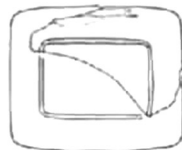
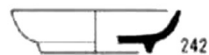
218~232



233~250
SG2001

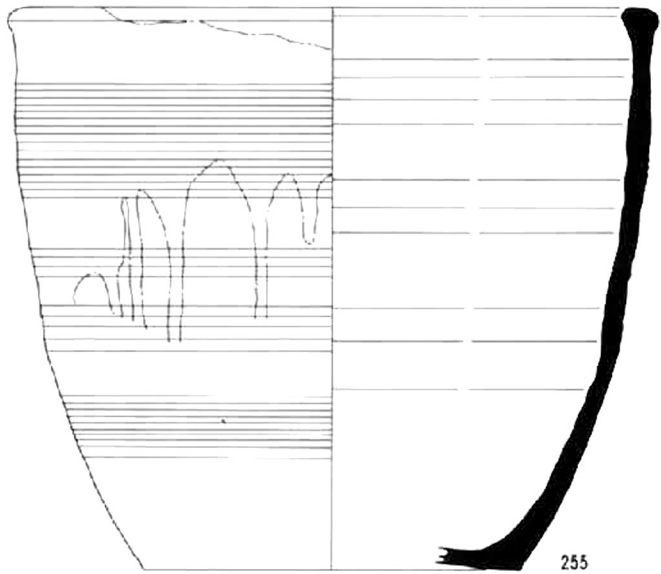
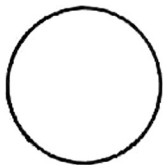
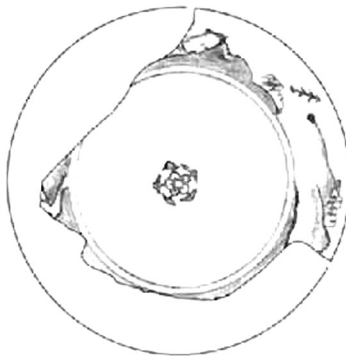
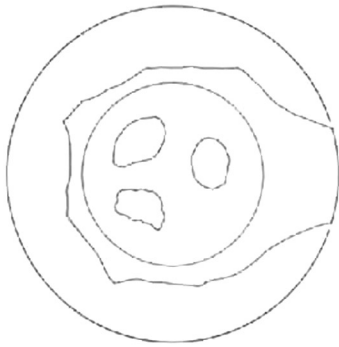
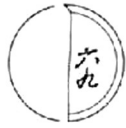


SK2001



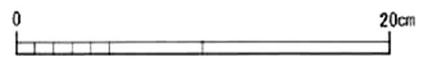
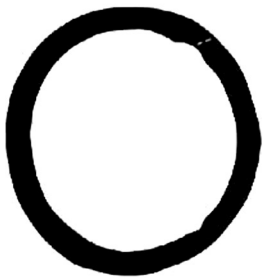
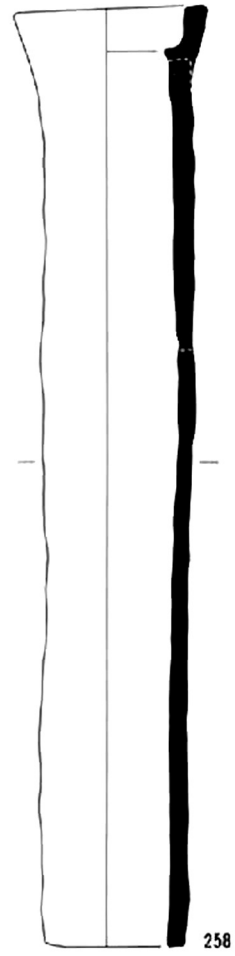
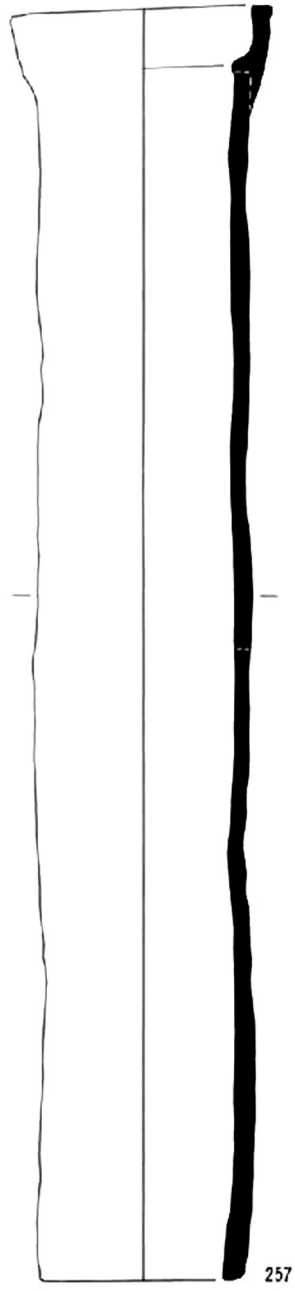
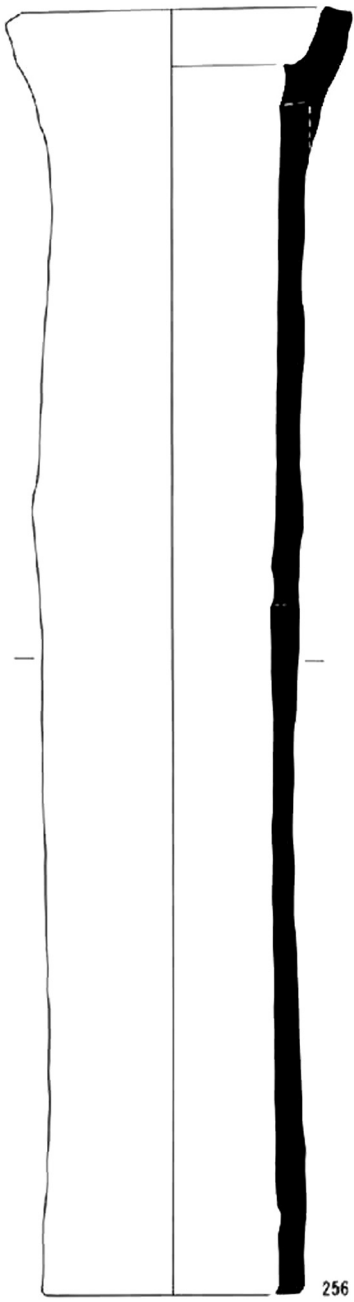
251~255

その他



256~258

SP2001



259~280

SD3101



259



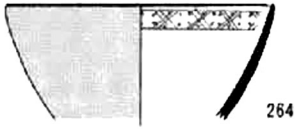
260



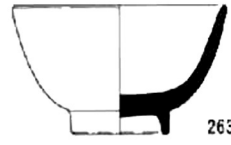
261



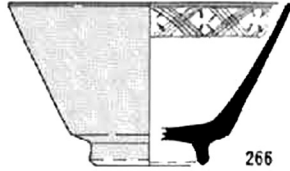
262



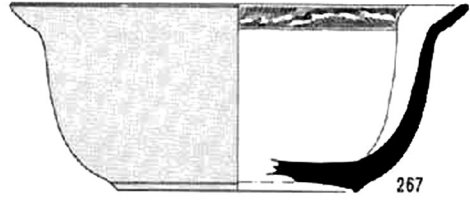
264



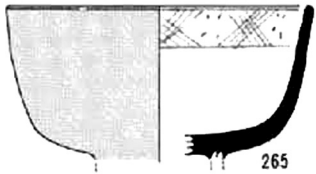
263



266



267



265



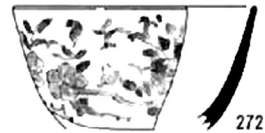
269



270



271



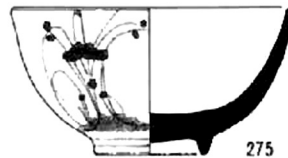
272



273



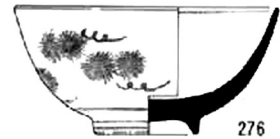
274



275



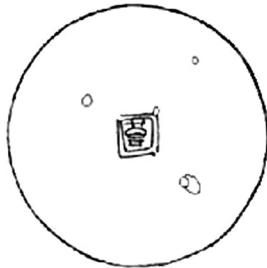
276



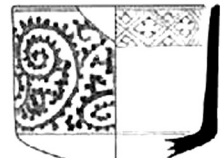
278



268



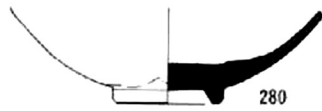
277



278



279

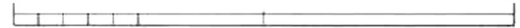


280



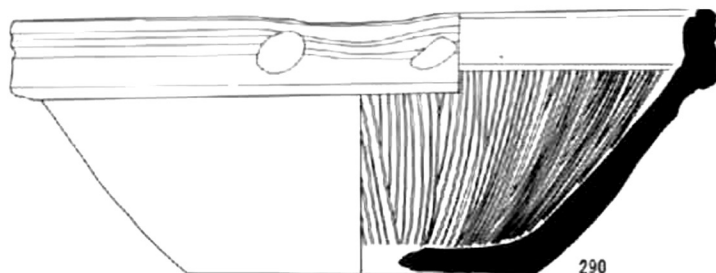
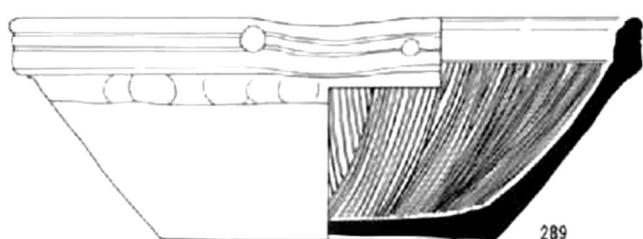
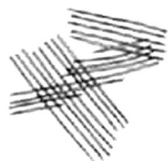
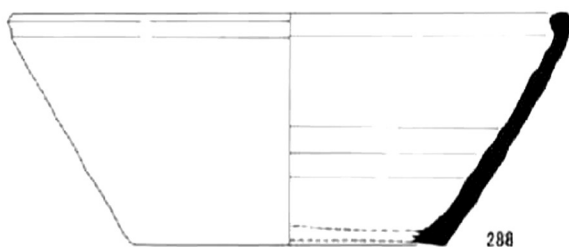
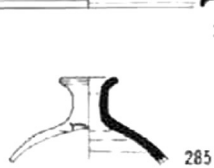
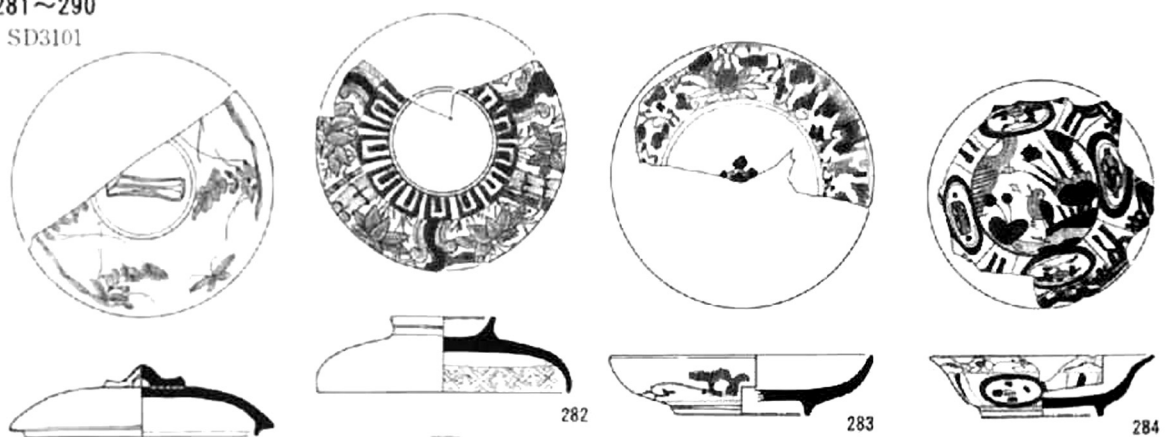
0

20cm



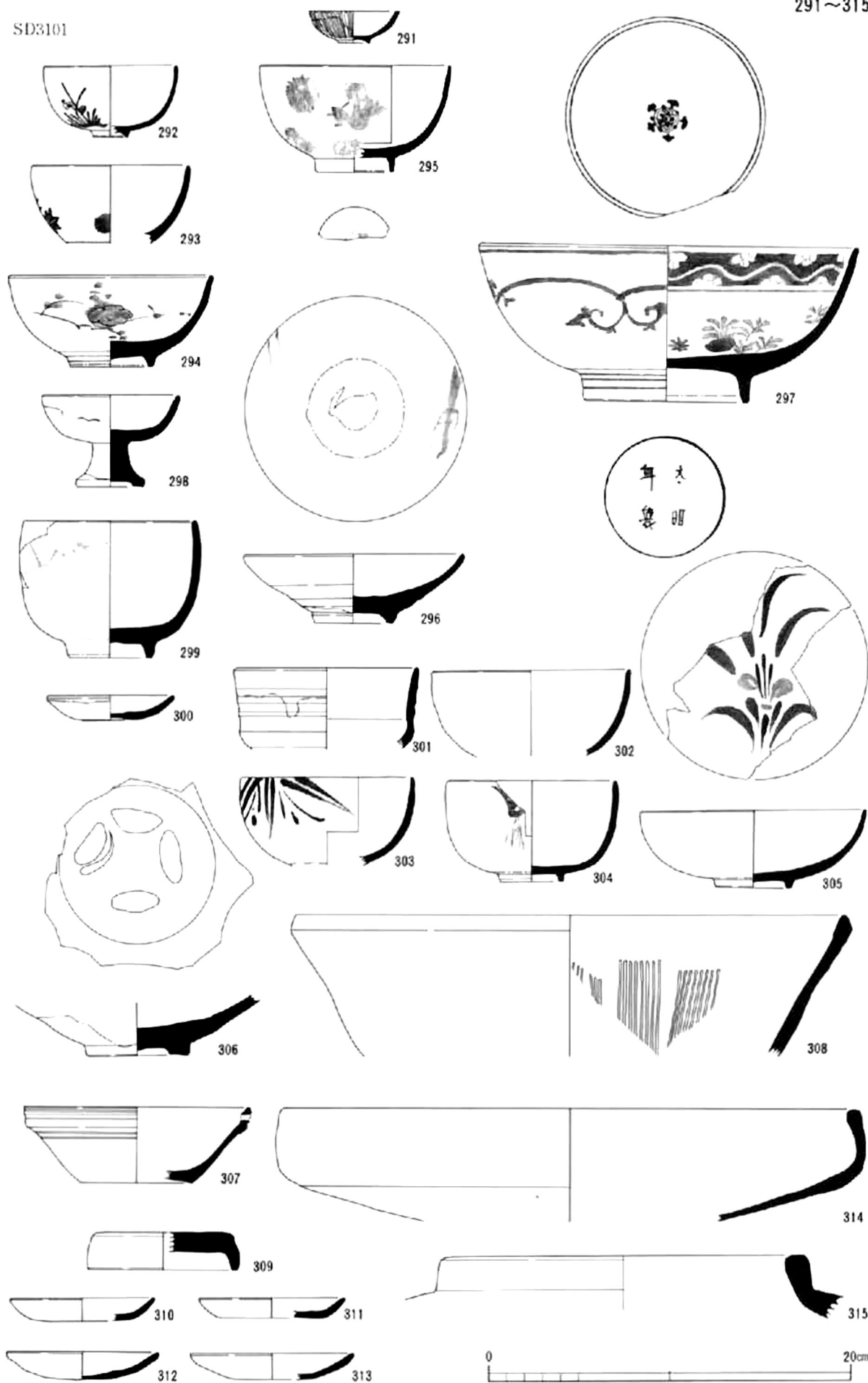
281~290

SD3101



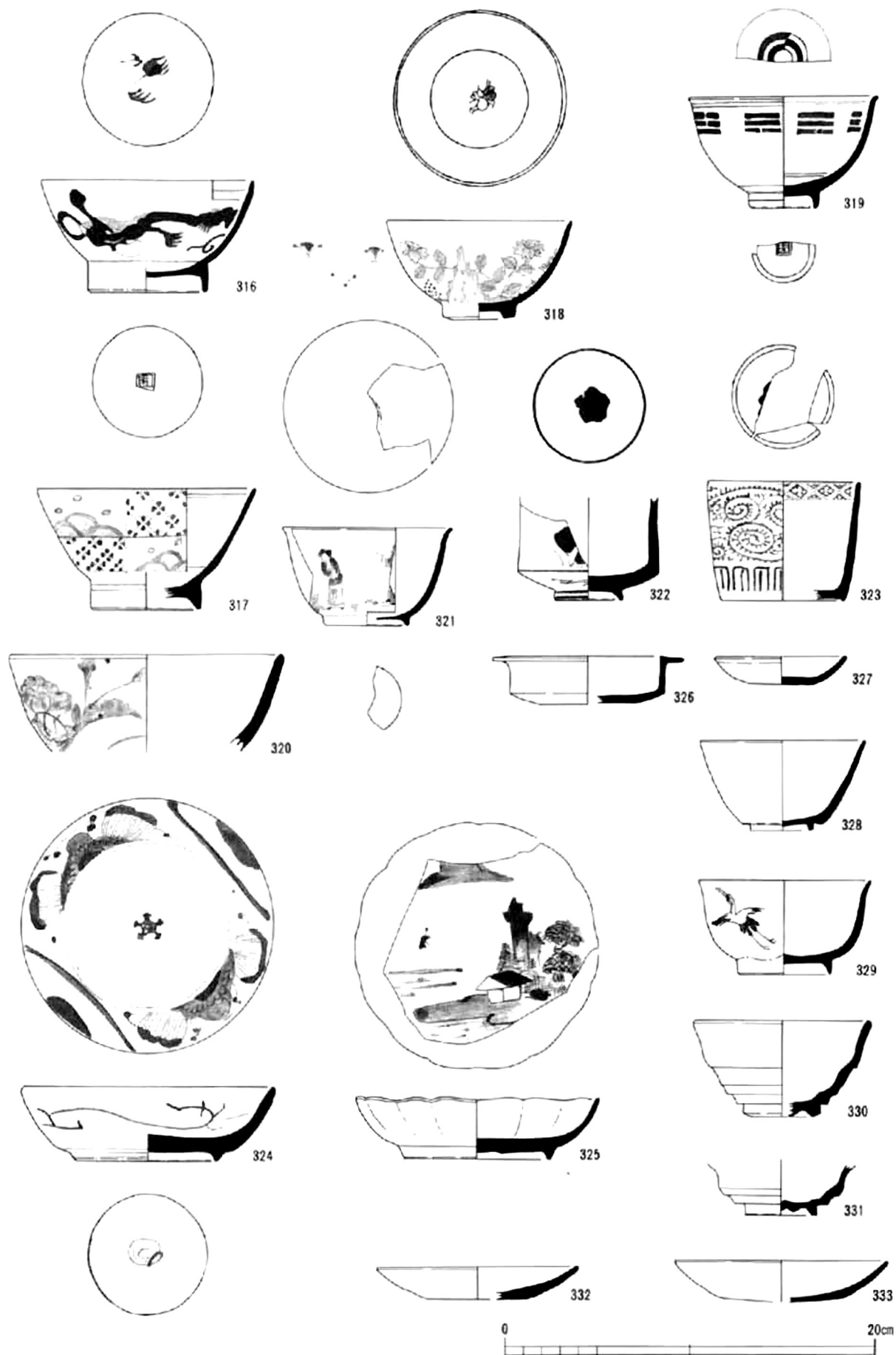
291~315

SD3101



316~333

SD2102



SD2101



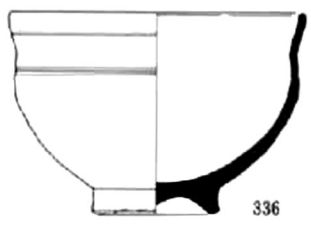
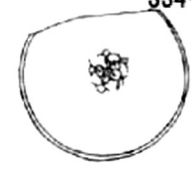
334



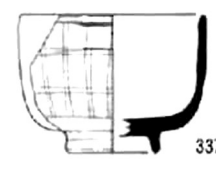
335



334~354



336



337



338



339



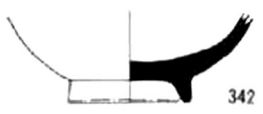
340



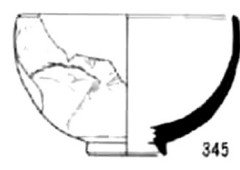
344



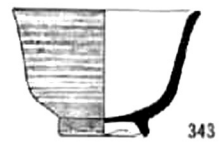
341



342



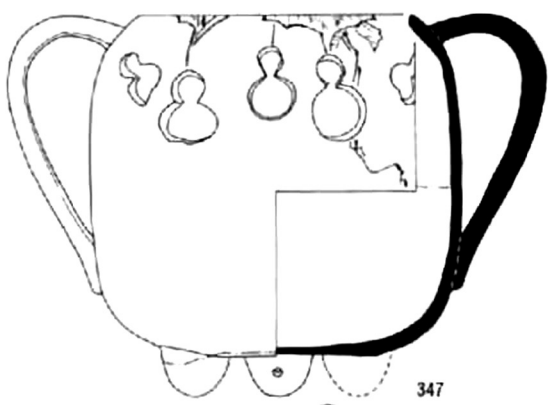
345



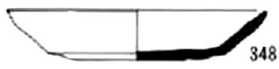
343



346



347



348



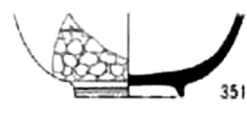
349



SE2101



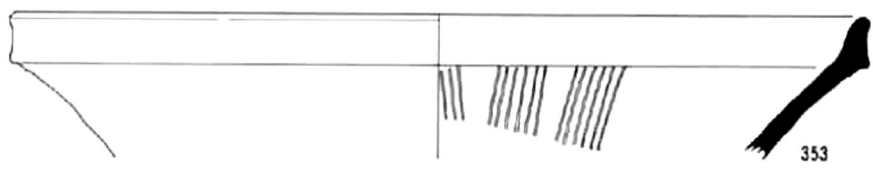
350



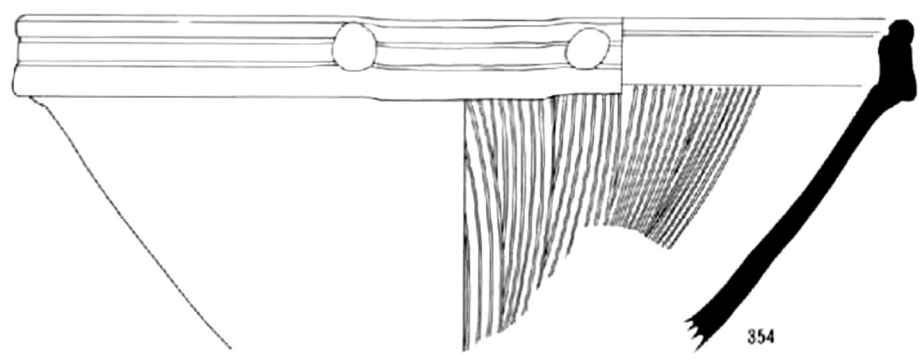
351



352



353

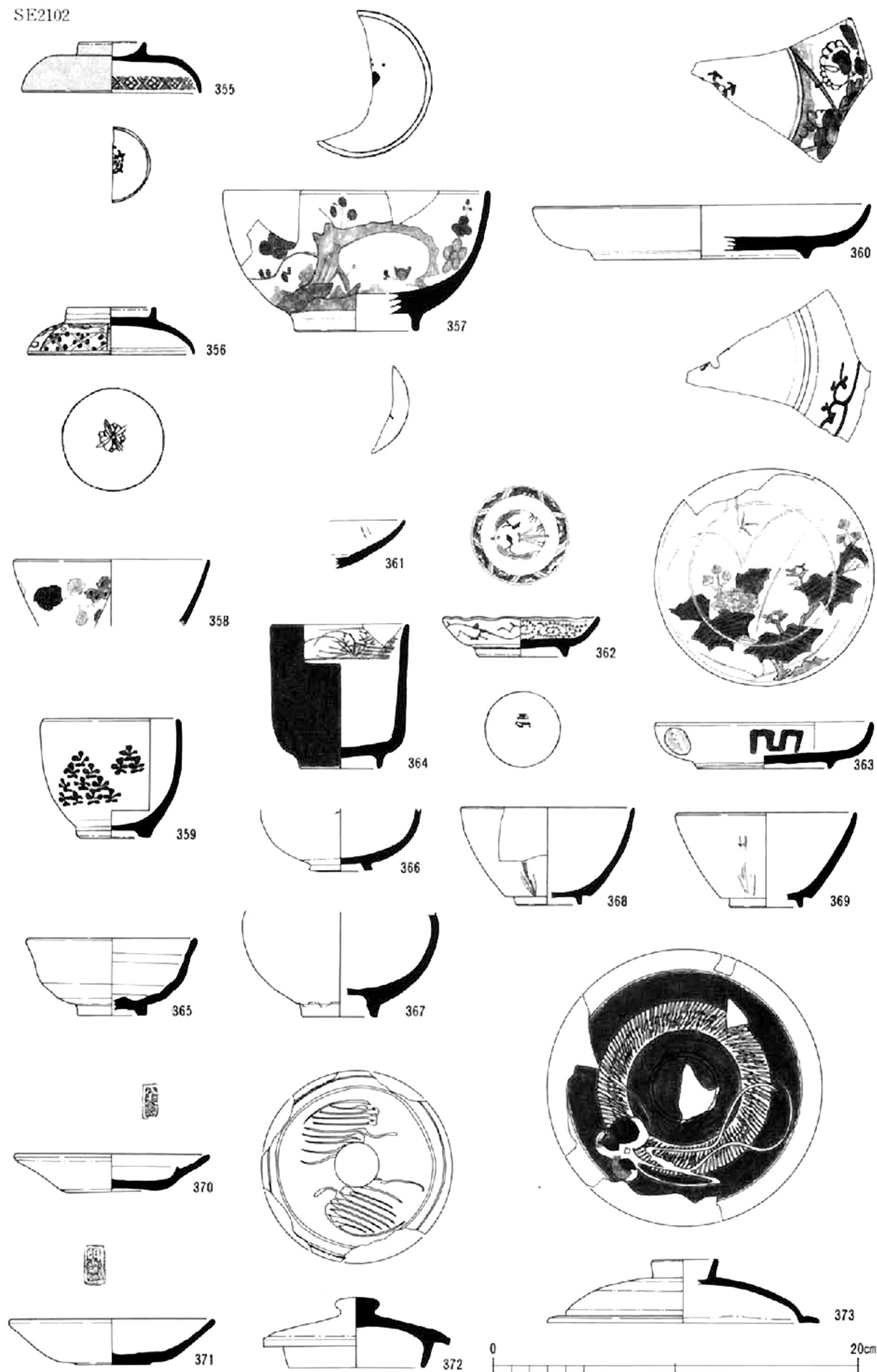


354



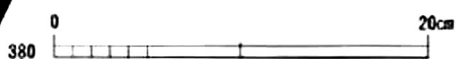
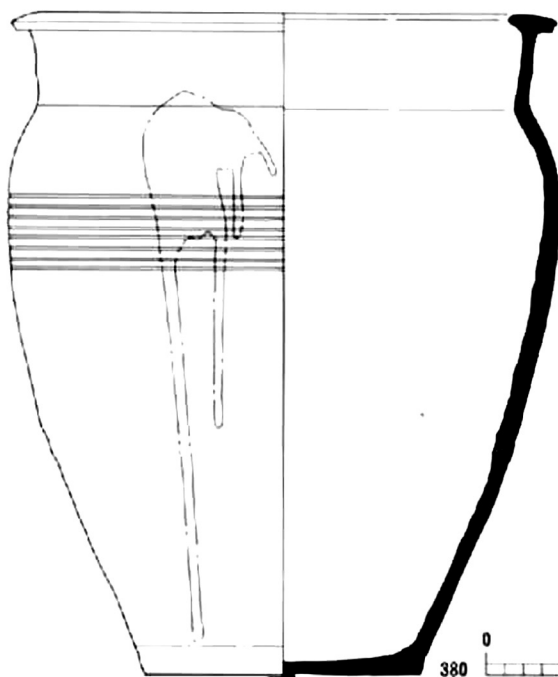
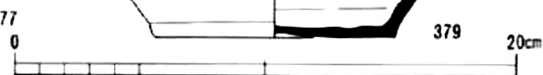
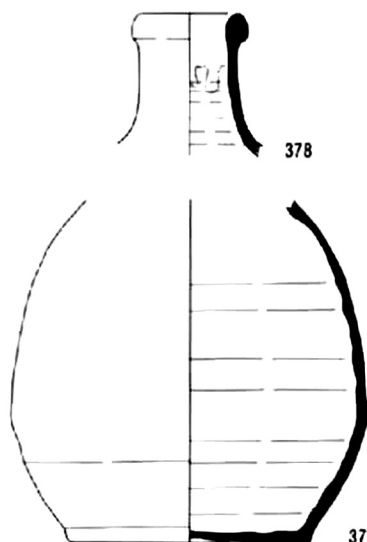
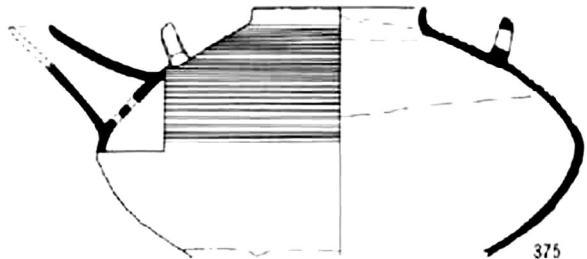
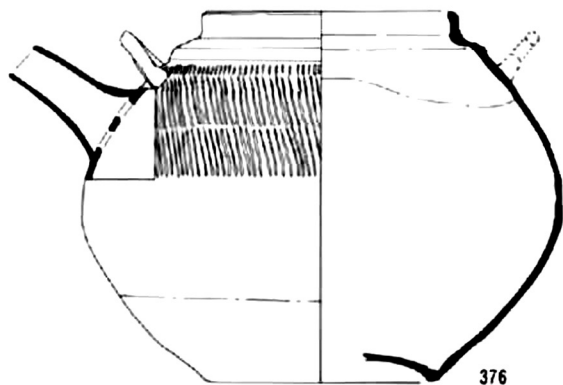
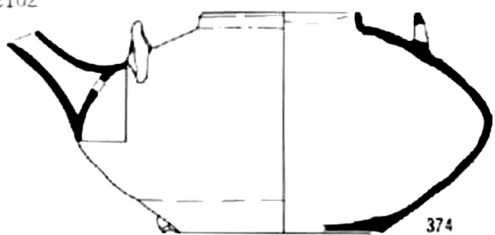
355~373

SE2102

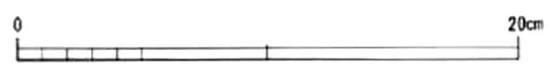
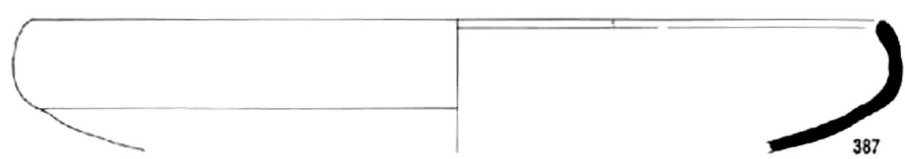
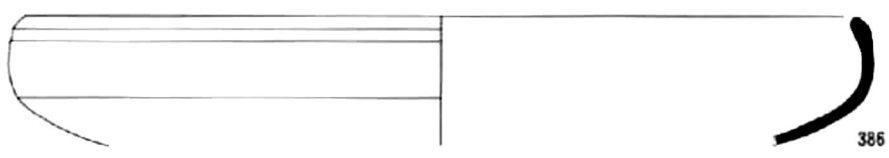
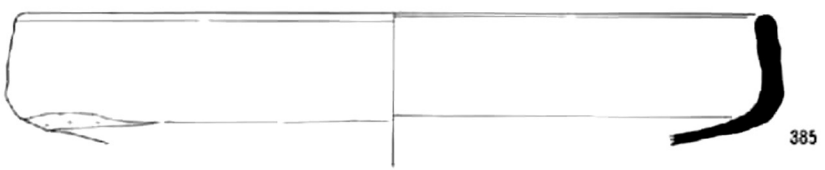
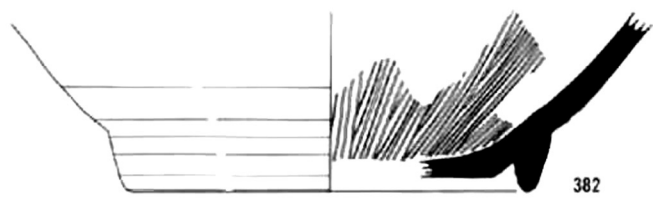
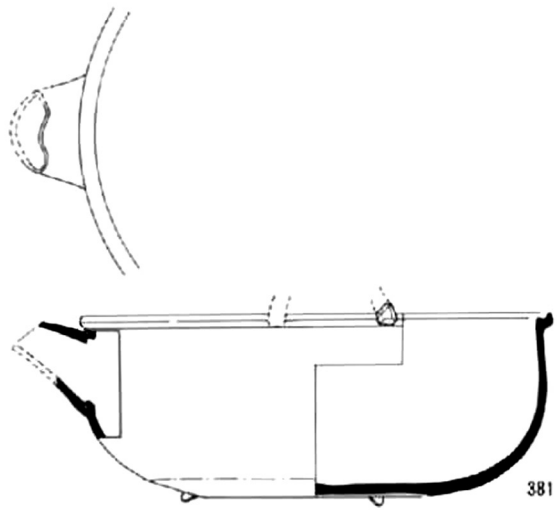


374~380

SE2102

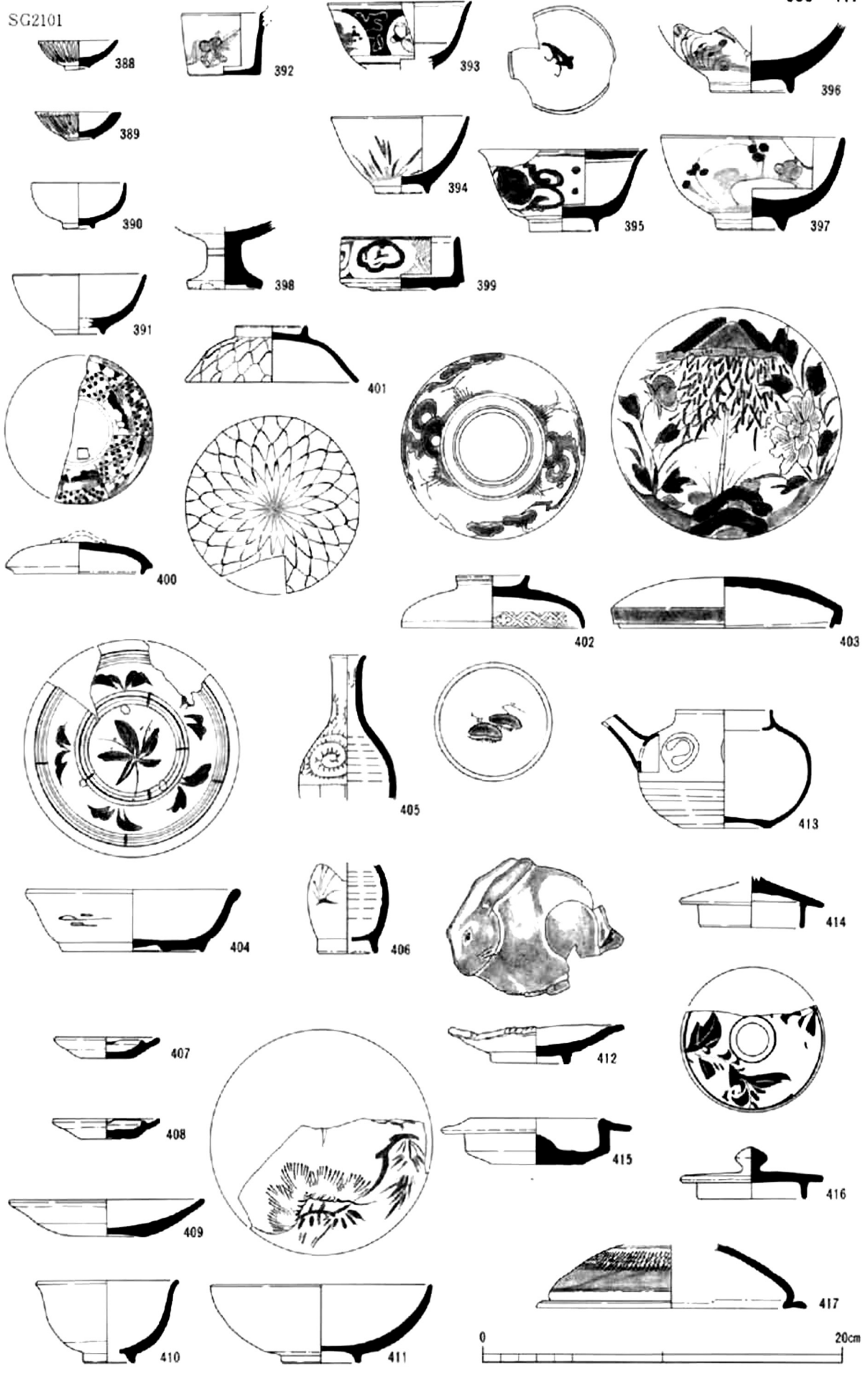


381~387
SE2102



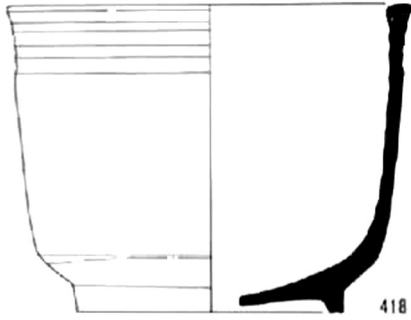
SG2101

388~417

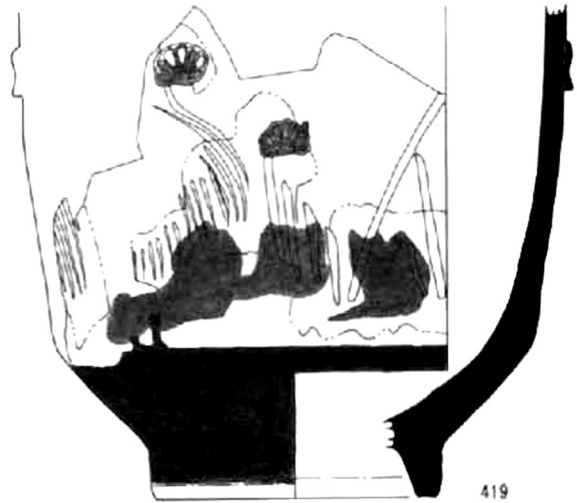


418~423

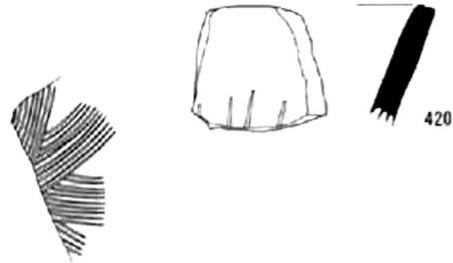
SG2101



418



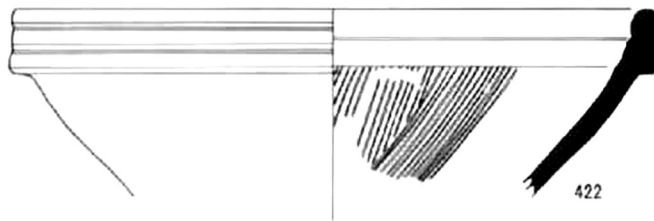
419



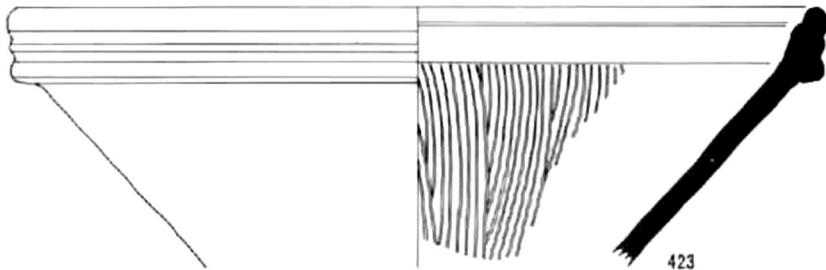
420



421



422

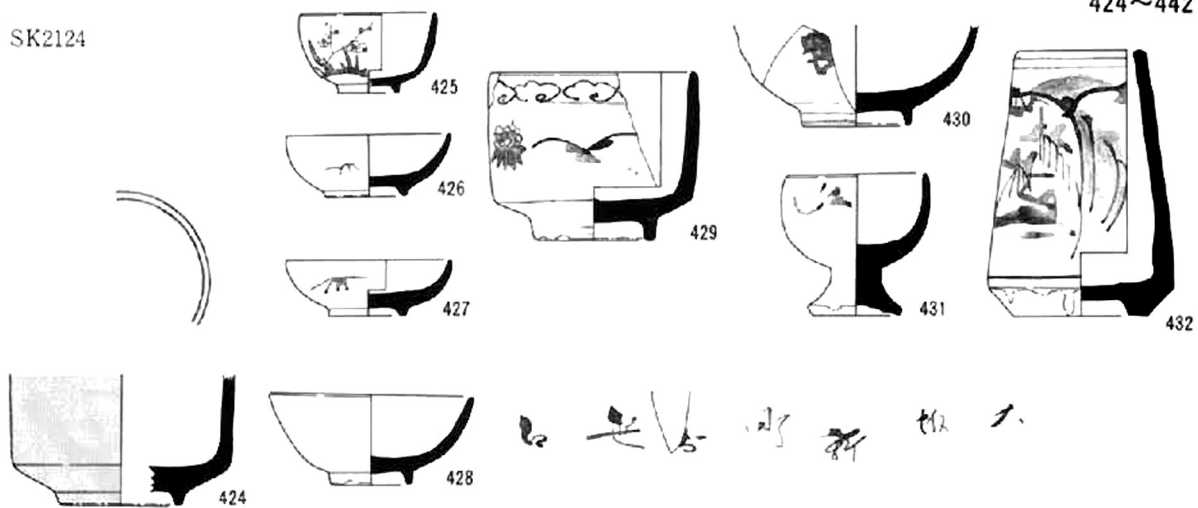


423



SK2124

424~442



古 土 器 新 採 入

